

取扱説明書

地上デジタルBS/CS
55型 UHD液晶テレビ

品番

LCK5503VH



**4K
HDR**



このたびは液晶テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

もくじ

はじめに

安全上のご注意.....	3
使用上のご注意とお願い.....	6
主な特長.....	7

準備

付属品を確認する	8
各部の名称（本体）.....	9
本体前面.....	9
本体右側面.....	10
本体左側面.....	10
本体背面.....	10
各部の名称（リモコン）.....	11
スタンドの取り付け	13
リモコンの準備と使いかた	14
テレビを見る準備をする	15
アンテナを接続する	15
miniB-CAS カードを入れる	17
電源を入れる	17
はじめて設置設定をする	18
録画機の準備をする	19
USB ハードディスクを接続する	19
新しい USB ハードディスクを登録する	19
USB ハードディスクの設定をする	20
外部機器を接続する	22
本機に接続できる外部機器について	22
再生機器を接続する	22
オーディオ機器を接続する	24
パソコンを接続する	25
HDMI 連動設定	26
入力表示設定	27
外部のスピーカーで聞く	27
HDMI 音声入力設定	28
LAN 端子の接続と通信設定	29
アンテナの方向調整と設定	31
地上デジタルアンテナの方向調整	31

基本の操作

テレビを見る	32
リモコンで番組を選ぶ	32
操作ボタンについて	32
番組表を見る	33
条件を絞って番組を探す	34
文字を入力する	36
データ放送を見る	37
接続した機器の映像を見る（入力切換）	38
便利な機能を使う	39
テレビの映像を静止させる	39
画面サイズを変える	39
チャンネル情報を見る	40
番組説明を見る	40
消音する	40
音声を切り換える	40
字幕を表示する	41
文字スーパーを表示する	41
降雨対応放送に切り換える	41

お知らせ

アラームを使う

自動で電源が切れるようにする

録画・予約をする

録画機能について

録画する機器を設定する

チャプター設定をする

番組を録画する

番組表から録画予約する

連続ドラマなどを繰り返し録画予約する

録画する日時を指定して録画予約する

録画予約を変更する

録画を中止する

予約の確認・取消しをする

録画予約に関するお知らせ

録画した番組を再生する

録画番組を再生する

ワンタッチスキップ／リプレイ設定の変更をする

録画した番組を保護する

録画した番組を修復する

録画した番組を削除する

調整と設定

メニュー画面の操作方法

映像設定メニュー

 映像モード

 映像調整

 映像処理設定

音声設定メニュー

 デジタル音声出力タイミング

 ヘッドホン／音声出力設定

機能設定メニュー

 省エネ設定

 視聴制限設定

初期設定メニュー

 はじめての設定

 アンテナ設定

 チャンネル設定

 データ放送設定

 通信設定

 B-CAS カードの確認

 ソフトウェアのダウンロード

 設定の初期化

その他

地域別チャンネル表

故障かな？と思ったら

 まず確認してください

 こんな場合は故障ではありません

 全般

 映像

 音声

 デジタル放送

壁掛けでご使用になるとき

 スタンドのはずしかた

主な仕様

 保証書とアフターサービス

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全にお使いください。

「取扱説明書」をお読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保存してください。

本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人けがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

	絶対に行わない
	絶対に触れない
	絶対にぬれた手で触れない
	絶対に分解や修理はしない
	絶対に浴室やシャワー室では使用しない
	絶対に水にぬらさない
	必ず電源プラグをコンセントから抜く
	必ず指示に従う
	高圧注意 (テレビ背面に表示)

家庭用品品質表示法による表示 ご使用上の注意

- 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適当な間隔をおいてください。
- 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。
- ちり、ほこりを取るためテレビの内部を掃除するときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きになったりしないようにしてください。

- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。



安全上のご注意

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご相談ください。



高圧注意



分解禁止

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

- 特に子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
 - 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
 - 水がかかるような場所では使用しないでください。



水場での
使用禁止



絶対に水に
ぬらさない

雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

交流 100 ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。

電源プラグを交流 100 ボルト (AC100V) の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。

設置場所や取り付けには気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。



禁止

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。(画面が映らない、音が出ない)
- 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに、電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜き、お買い上げ店または、ユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）に修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・密閉したラックの中に入れないでください。
- ・じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・布団や毛布、布をかけないでください。
- ・暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・本機の設置は周囲から10cm以上の間隔を開けてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



指示

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。

- ・旅行などでしばらく使わない場合
- ・お手入れをする場合
- ・本機を移動させる場合（この場合は、接続コードなどをはずしてください。）



プラグをコンセントから抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- ・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



指示

乾電池の取り扱いについて

乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・+の指示通りに入れる。
使い切った電池はすぐに取り出す。種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- ・しばらく使わないときは取り出してください。
電池の充電、ショート、分解、火への投入、過熱などしない。液漏れがあった場合は、その液に触れない。



指示 禁止

使用上のご注意とお願い

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

◆ 輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

◆ お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。

- ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。

- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。

- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。

- パネルに硬いものやとがったものを当てる、強く押したりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。

- パネルの表面に結露による水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。

- パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

◆ 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

◆ 本機を破棄するとき

本機は家電リサイクル法の対象製品です。一般的の廃棄物と一緒にしないでください。

◆ 本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

◆ 室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。

◆ バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画像が暗くなるようにならったら、ユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）へご相談ください。

◆ デジタル放送のコピー制御について

本機には付属の miniB-CAS カードを必ず挿入してください。

デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、miniB-CAS カードの機能を利用します。
挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。

miniB-CAS カードを挿入していただくことで、NHK も、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回ることになれば、番組の制作や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上デジタルテレビ放送局では、電波にコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します）

詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。

社団法人デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

主な特長

◆ 鮮やかな映像を再現する HDR 対応 (HDR10、HLG) ディスプレイ

HDR(ハイダイナミックレンジ)対応により、明るさ(輝度)をよりリアルに再現します。

◆ 地上デジタル BS/CS デジタル チューナー内蔵

デジタル放送では高画質、高音質、多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。また、電子番組表を使って見たい番組を簡単に選ぶことができます。

◆ 外付け USB ハードディスク対応

別売りの外付け USB ハードディスクを接続して、本機で受信した番組を録画して楽しむことができます。

◆ オンスクリーン表示

画面を見ながら映像調整、音声調整などを設定できます。

◆ 映像/音声調整

お好みの映像と音声を選ぶことができます。画面の「コントラスト」、「黒レベル調整」、「バッ

クライト」、「色あい」、「色の濃さ」、「精細感・ノイズ調整」、「コントラスト感調整」、「色温度」などをお好みの映像に調整して記憶させることができます。音声も「低音」、「高音」、「バランス」をお好みの音声に調整することができます。

◆ オンタイマー/オフタイマー

「アラーム」(42 ページ) を「オン」にするとお好きな時間にお好きなチャンネルで電源をオンすることができます。

「オフタイマー」(43 ページ) はおやすみ前にタイマーをセットしておくと、自動的に電源を切ることができます。(30・60・90・120 分)

◆ HDMI 端子

HDMI 対応の BD/DVD プレーヤーや HDD レコーダーなどの AV 機器と接続して高品質な映像を楽しむことができます。(接続コードは付属していません。)

◆ 画面サイズの切換

映像に合わせて画面サイズを「ワイド」、「ズーム」、「フル」などで調整することができます。

EWS (緊急警報放送) について

地上デジタル放送の視聴中に EWS (緊急警報放送) を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このとき決定ボタンを押すと、緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。表示中のメッセージを消すには ☺ ボタンを押してください。

EWS (緊急警報放送) とは：地震や津波などの災害発生時に、特殊な信号を放送波に割り込ませることによってテレビやラジオなどの受信機から警報音(ピロピロ音)を出し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。

人命や財産に重大な影響を与える以下の 3 つの条件に該当する場合に行われます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発令された場合。
- 2) 津波警報が発表された場合。
- 3) 地方自治体の長より、避難命令など放送の要請があった場合。

本製品は、地震や津波などの災害が発生した場合に行われる緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。緊急警報放送の受信による自動起動には対応しておりません。また、米軍基地周辺の AFN(米軍放送) の緊急告知放送には対応しておりません。

付属品を確認する

はじめに

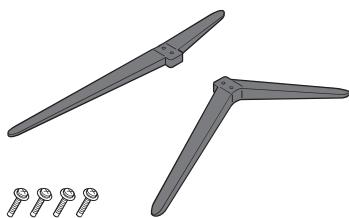
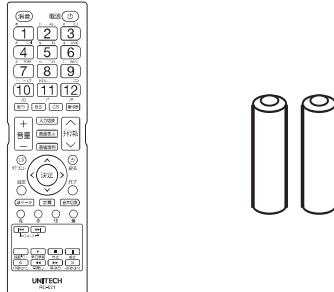
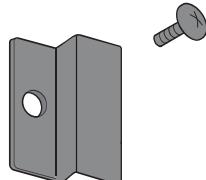
準備

基本の操作

調整と設定

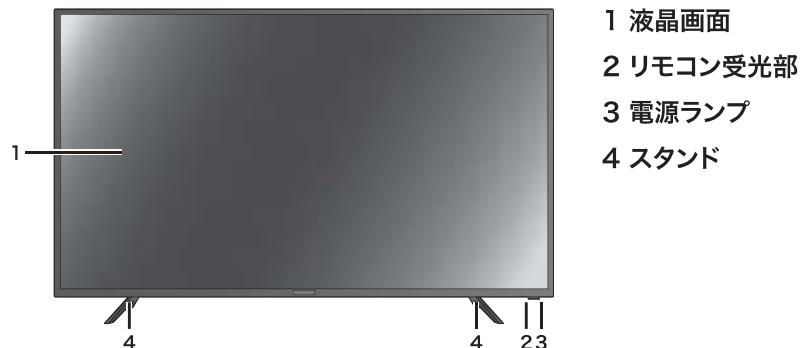
その他

ご購入のパッケージ内には、以下のものが含まれています。すべて入っているかご確認ください。

本体	スタンドベース  固定用ネジ (4 本)
リモコン × 1 単4形乾電池 (R03) × 2 	miniB-CAS カード × 1 
取扱説明書 × 1 保証書 × 1 取扱説明書の最終ページ 	B-CAS 紛失防止カバー× 1  固定用ネジ (1 本)

各部の名称（本体）

本体前面



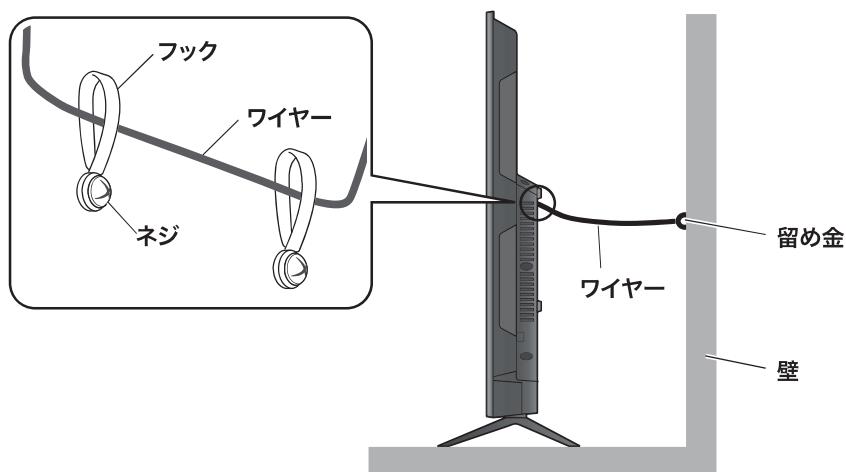
◆ テレビを固定する

テレビが転倒しないように安全な場所に設置してください。

転倒防止のため壁または柱等を利用して、下図を参照し固定してください。

テレビを固定させるためのフックは、あらかじめ本体に付いています。

ワイヤー、壁への留め金は同梱していないため、お客様ご自身で準備してください。



各部の名称（本体）

はじめに

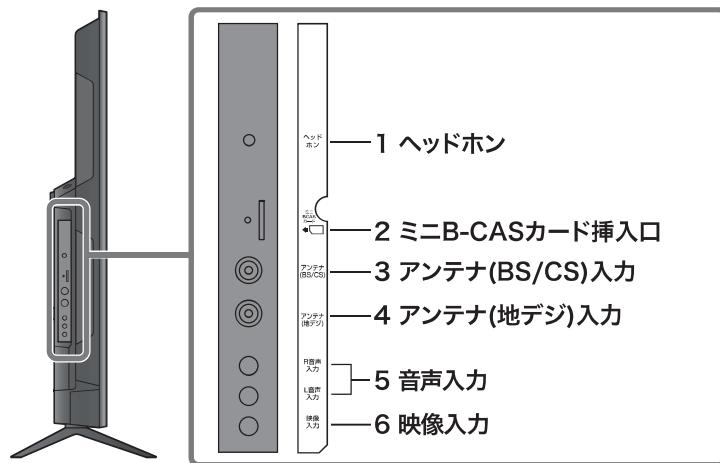
準備

基本の操作

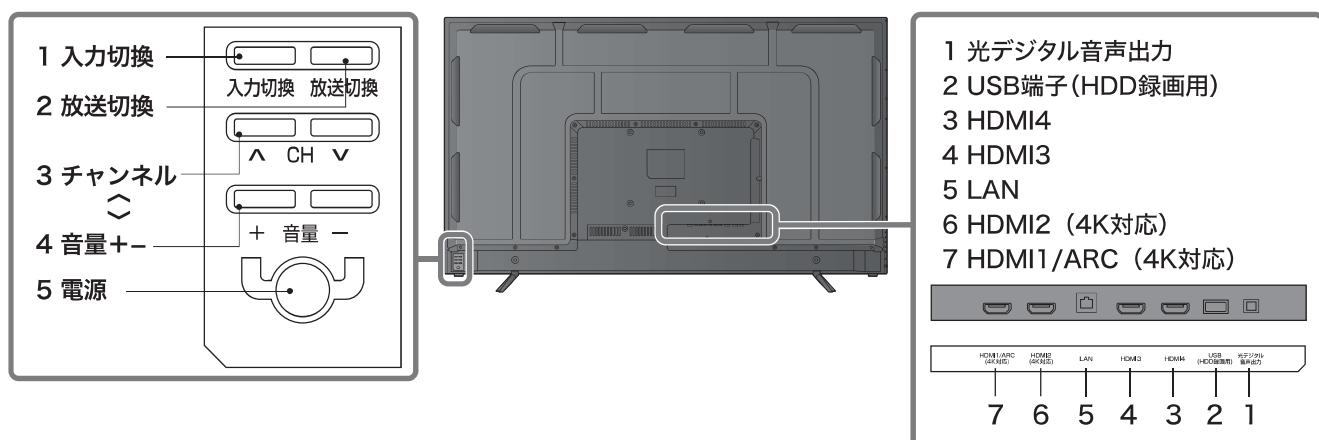
調整と設定

その他

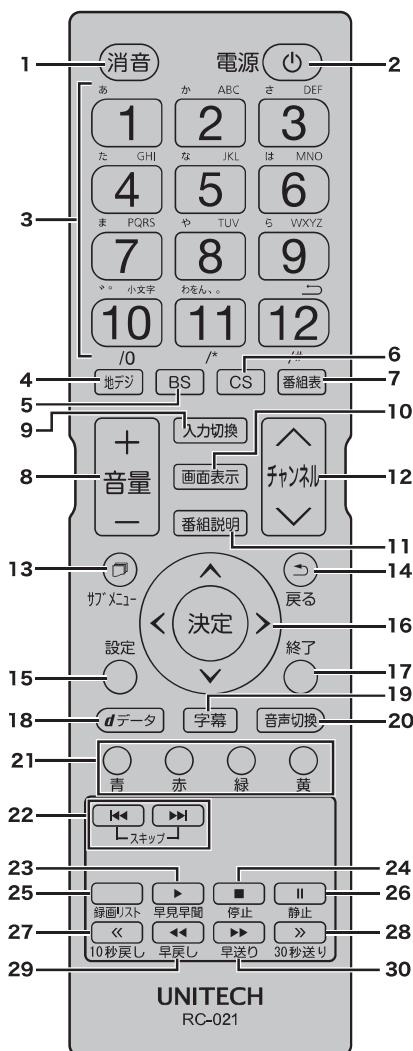
本体右側面



本体背面



各部の名称（リモコン）



1 消音ボタン

音声を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。

2 電源ボタン

テレビの電源を入れたり、切ったりします。

3 数字ボタン

視聴するチャンネルを選択します。また、英数字・記号等の入力に使用します。

4 地デジボタン

地上デジタル放送に切り替えます。

5 BS ボタン

B S デジタル放送に切り替えます。

6 CS ボタン

110 度C S デジタル放送に切り替えます。

7 番組表

番組表をテレビ画面に表示します。

8 音量+/-ボタン

音量を大きくしたり、小さくしたりします。

9 入力切換ボタン

入力ソースを切り替えます。入力切換ボタンを押すたびに、入力が切りわり自動的にその画面が表示されます。

10 画面表示ボタン

現在受信しているチャンネルの番組情報が表示されます。

11 番組説明ボタン

視聴中の番組の情報を表示します。

12 チャンネルへ▼ボタン

チャンネルを順に切り替えます。

13 サブメニューボタン

サブメニュー画面を表示します。

14 戻るボタン

メニュー画面を表示しているとき、1つ前の画面に戻ります。

15 設定ボタン

設定画面を表示します。

16 決定ボタン

メニュー画面の選択内容を決定します。

▲▼◀▶ボタン

メニュー画面を表示しているとき、カーソルを移動します。

17 終了ボタン

メニュー画面、入力切換、画面表示、番組表を消したいときに押します。

18 d データボタン

データ放送を表示します。

19 字幕ボタン

字幕を切り替えます。

20 音声切換ボタン

日本語ステレオ／日本語解説・ステレオなど音声を切り替えます。

各部の名称（リモコン）

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

21 カラーボタン（青、赤、緑、黄）

データ放送を利用する場合に使用します。
また、さまざまな機能ボタンとして使用します。

22 スキップボタン

前／後のチャプターにスキップします。

23 早見早聞ボタン

録画番組の再生をします。再生中に押すと 1.5 倍の速さの早送り再生になります。

24 停止ボタン

再生を停止し、視聴画面に戻ります。

25 録画リストボタン

録画リストが表示されます。

26 静止ボタン

再生中に押すと一時停止になります。

27 10 秒戻しボタン

10 秒のワンタッチリプレイをします。

28 30 秒送りボタン

30 秒のワンタッチスキップをします。

29 早戻しボタン

早戻し再生をします。（押すたびに速さが変わります）

30 早送りボタン

早送り再生をします。（押すたびに速さが変わります）

- ・録画再生機能ボタンについて詳しくは 50 ページの「録画番組の再生中にできるリモコン操作」をご覧ください。

スタンドの取り付け

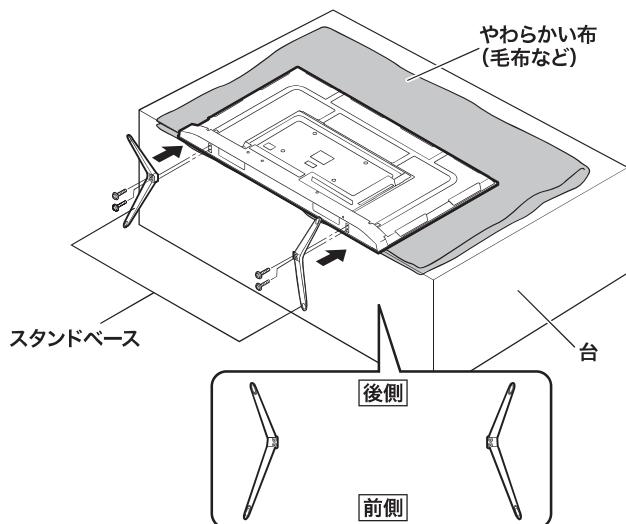
ご使用の前に、スタンドを取り付けてください。

スタンドには前後があります。本体にスタンドを取り付ける際は、右の図を参照し前後を正しく取り付けてください。

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本体を置く
- 2 本体にスタンドベースを固定する穴の位置を合わせ、付属のネジ4本で固定します。

ご注意

- スタンドの前後を間違えて取り付けると、転倒する場合があります。
- 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。



リモコンの準備と使いかた

はじめに

準備

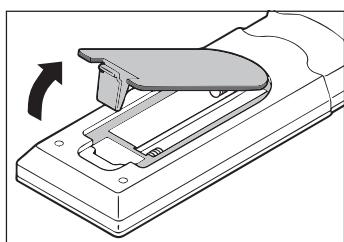
基本の操作

調整と設定

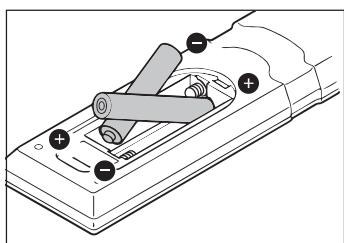
その他

1 リモコン裏側の電池ケースカバーをはずす

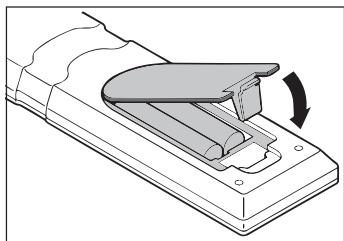
ツメの部分を押したまま、持ち上げてください。



2 乾電池の+、-極の方向に注意して電池ボックスに乾電池を入れる

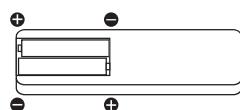


3 電池ケースカバーを元に戻す



ご注意

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から化学液が漏れることがあり、火災やけがの原因になります。
- 乾電池の入れ方が正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。



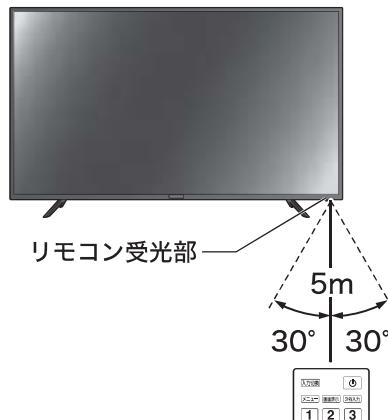
- 充電・加熱・分解・ショートをしたり、火の中に入れないでください。

お願い

- 乾電池は正しい電極の向きで入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取りはずし、正しく保管してください。

◆ リモコンで操作できる範囲

本体前面のリモコン受光部の正面から約5m左右30°の範囲でお使いください。



お願い

- 本体とリモコン受光部の間に物を置かないでください。

テレビを見る準備をする

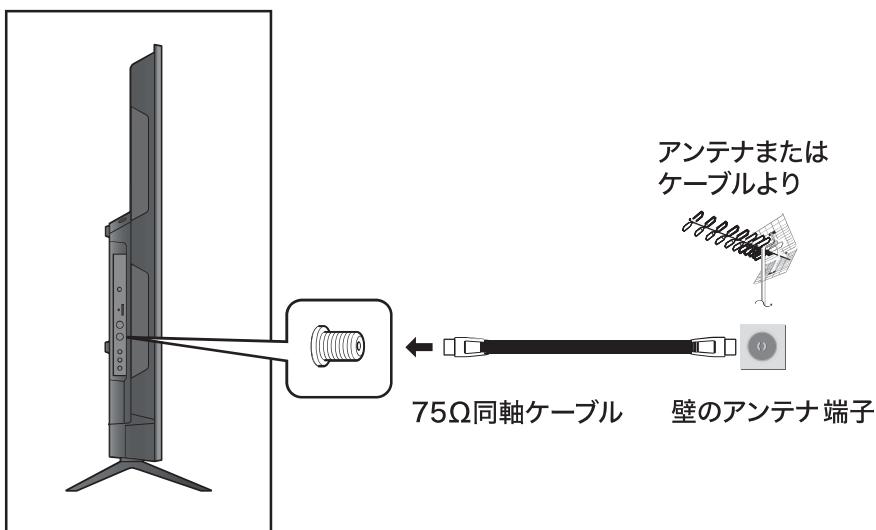
アンテナを接続する

◆ 地上デジタル用アンテナ線のつなぎかた

地上デジタル放送はUHF帯が利用されています。UHF対応のアンテナを使用してください。VHFアンテナでは受信ができません。

現在お使いのアンテナがUHF対応であっても地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要になることがあります。

アンテナや接続に必要なアンテナ線（同軸ケーブル）などは付属しておりません。ご使用のアンテナの種類や使用環境条件に合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。

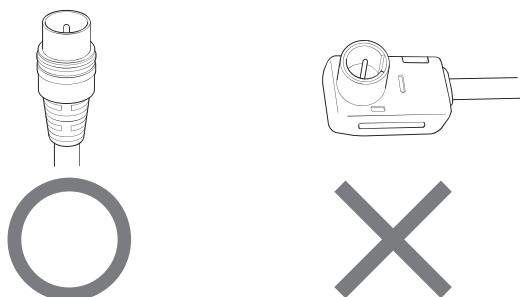


お知らせ

- 受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。31ページを参照し、アンテナレベルを設定してください。レベルが足りない場合はブースターなどで調整してください。
- ケーブルテレビで放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

ご注意

- アンテナを接続するときは、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグの形状は、アンテナ端子への挿入が困難なものがあります。
アンテナプラグをご確認ください。



テレビを見る準備をする

◆ BS・110度CSデジタル用アンテナ線のつなぎかた

- BSデジタル放送だけを視聴する場合はBSデジタル用アンテナを、110度CSデジタル放送も視聴する場合はBS・110度CSデジタル用アンテナをご使用ください。(以下、これらのアンテナをBS・110度CSデジタル用アンテナと記載します。)
- 本機とBS・110度CSデジタル用アンテナの接続には、BS・CSデジタル対応のケーブル(S-4C-FB相当)をご使用ください。
- 110度CSデジタル放送を受信する場合でブースターやBS・CS分配機を使用する場合は、110度CSデジタル放送(周波数2150MHz以上)に対応したものをお使いください。対応していないものを使用した場合には、110度CSデジタル放送を受信できません。

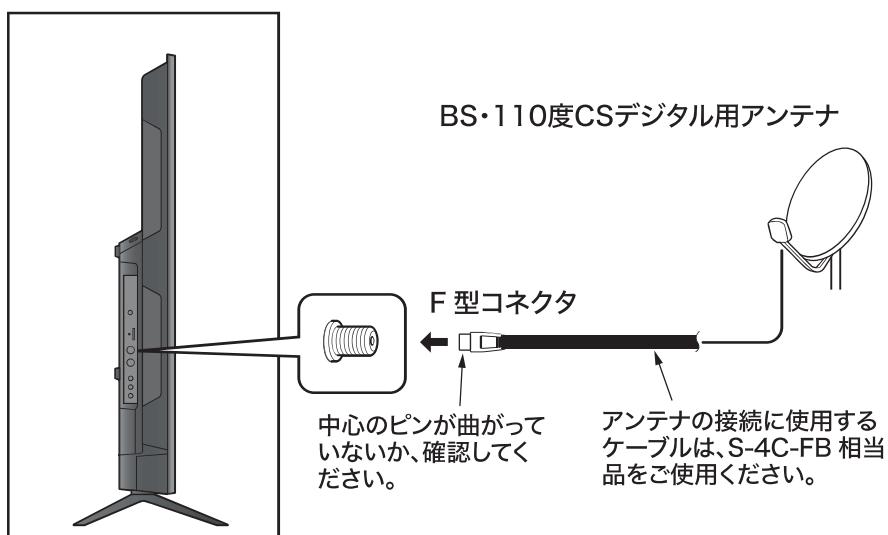
お知らせ

- 受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。31ページを参照し、アンテナレベルを設定してください。レベルが足りない場合はブースターなどで調整してください。

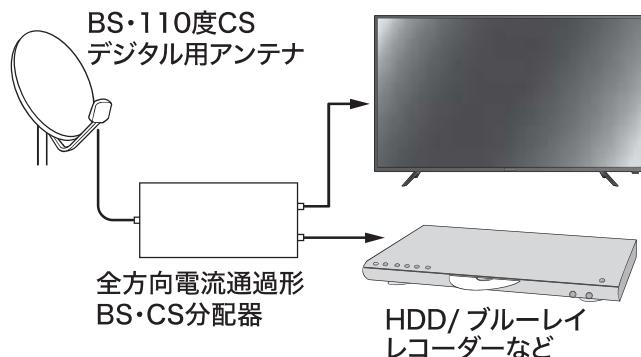
ご注意

- 本機のBS/CS入力端子からBS・110度CSアンテナに電源が供給されます。
ケーブルにF型コネクターを取付加工する場合は、芯線とアース線がショートしないようにしてください。

BS・110度CSデジタル用アンテナをつなぐとき



BS・110度CSデジタル用アンテナ1台で、本機などBSや110度CS機器を2台以上つなぐ場合

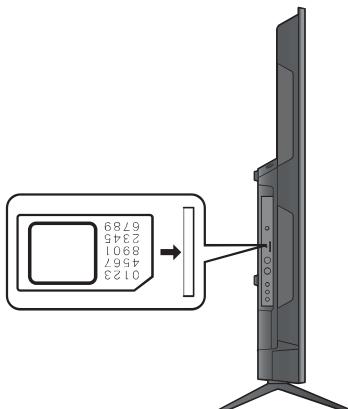


- BSや110度CS機器をつなぐときは、BSや110度CS機器付属の取扱説明書をご覧ください。
- 将来、110度CSデジタル放送でチャンネルが増えた場合、ご使用のアンテナによっては分配器は使用できないことがあります。

テレビを見る準備をする

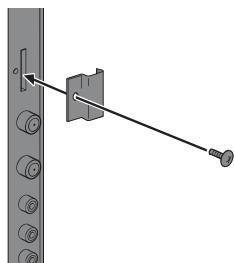
miniB-CAS カードを入れる

デジタル放送を視聴するには、miniB-CAS カードが必要です。

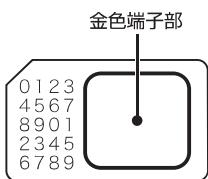


ご注意

- miniB-CAS カードの抜き差しは、本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- miniB-CAS カードには挿入方向があります。イラストに沿った正しい方向で、カチッと音がするまで挿入してください。
- miniB-CAS カードの紛失防止のため、付属の B-CAS 紛失防止カバーを取り付けてお使いください。



- 金色端子部がよごれるとデジタル放送を受信できなくなることがあります。金色端子部に触れないようにご注意ください。



- 乾いたきれいな手で取り扱ってください。
- 金色端子部に指紋がつくなど、よごれてしまった場合は、乾いたきれいな柔らかい布でふき取ってください。

◆ B-CAS カードのお問い合わせについて

B-CAS カードのお問い合わせは、下記にお願いします。

株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

電源を入れる

- 1 本体背面の AC 電源端子に電源ケーブルを差し込む

- 2 電源プラグをコンセントに差し込む



- 3 リモコンまたは本体右背面の電源ボタンを押す

電源が入り、本体前面の電源ランプが青色に点灯します。

画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。

はじめて電源を入れたときはチャンネル設定が必要です。18 ページの「はじめての設定をする」に進んでください。

ご注意

- 本体の電源ボタンで電源を切っているときは、リモコンで電源を入れることはできません。

※電源が「切」の状態では、「電源」の LCD 表示が消灯します。この状態では、番組表のデータ受信、ソフトウェアのダウンロードなどを行うことはできません。

なお、長期間ご使用にならない場合を除き、リモコンで電源の「入」「切」操作を行っていたきますようお願い致します。

テレビを見る準備をする

はじめての設定をする

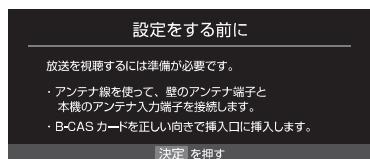
お買い上げ後、miniB-CAS カードを入れてはじめて電源を入れたときは、「はじめての設定」を行います。お住まいの地域に適したチャンネル設定をしてください。

- 1 アンテナ接続と miniB-CAS カードを確認し、はじめて電源を入れた時に「設定をする前に」**

画面が表示されるので  を押す

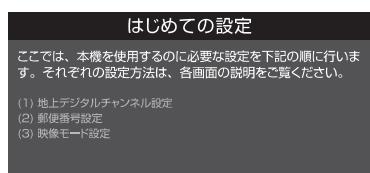
「設定をする前に」が表示されます。

- 2 画面の説明を読み  を押す**



- 3 「はじめての設定」が表示されるので、確認して**

 を押す



- 4 地上デジタルチャンネルを設定する**

 でお住まいの都道府県、地域を選び  を押します。

- 5 郵便番号の設定をする**

数字キーや  を使って入力を行います。

- 6 映像モード設定をする**

映像モードについて詳細 55 ページを参照してください。

お知らせ

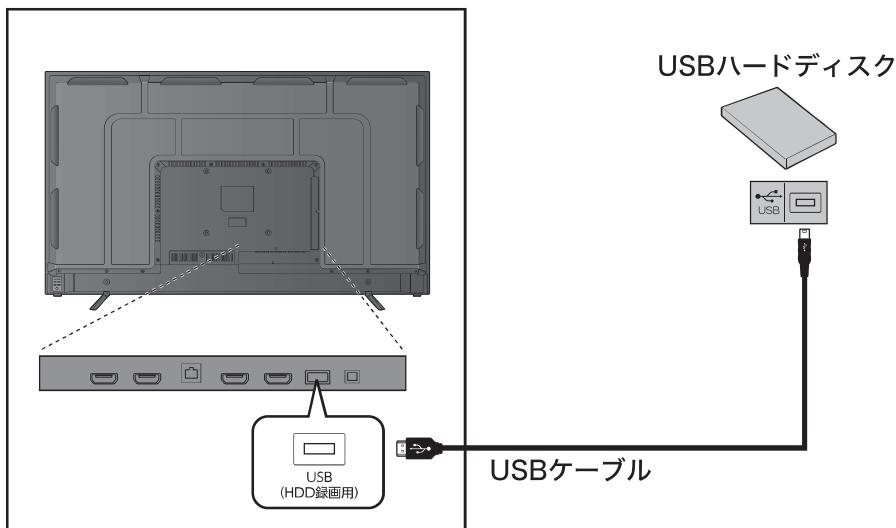
-  を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- 自動設定された内容を変更したい場合は、「初期設定」で設定し直すことができます。(60 ページ)

録画機の準備をする

本機に接続した USB ハードディスク（別売り）で、デジタル放送番組の録画や録画予約ができます。

USB ハードディスクを接続する

本機背面の USB 端子（録画用）に接続してください。



お知らせ

- 本機に接続できる USB ハードディスクの最大容量は 6TB です。
- 本機に接続できる USB ハードディスクについては、69 ページをご覧ください。
- USB ハブを使用することで、4 台までの USB ハードディスクを接続できます。
- 複数の USB ハードディスクを接続される場合は、AC アダプターで駆動するタイプのハードディスクを接続してください。

ご注意

- パソコンで使用していた USB ハードディスクを本機に接続して登録すると、パソコンなどで保存していたデータはすべて消去されます。
- USB ハードディスクの動作中は、USB ハードディスクの電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。保存した内容が消えたり、ハードディスクが故障したりする原因となります。

- 本機に接続し初期化登録を行った USB ハードディスクは本機以外のテレビやパソコンなどでは利用できません。

新しい USB ハードディスクを登録する

USB ハードディスクを初めて接続するときは、必ず初期化をしてください。初期化（フォーマット）をしないと録画することはできません。

1 < > で「はい」を選び、 を押す



2 初期化の確認画面で、< > で「はい」を選び、 を押す

初期化と登録が始まります。

録画機の準備をする

3 表示名を変更する場合は、< > で「はい」を選び、(決定)を押す

変更する必要のない場合は「いいえ」を選びます。「はい」を選んだ場合は、文字入力画面が表示されるので、表示名を入力して(決定)を押します。半角24文字まで入力できます。

4 登録したUSBハードディスクを録画機器にする場合、< > で「はい」を選び、(決定)を押す

録画や予約をするときに、登録したUSBハードディスクが初期候補になります。

5 「録画 / ムーブのご注意」などの内容を読み、(決定)を押す

6 登録結果の内容を確認し終了を押す

ご注意

- 録画中および録画予約が設定されているときは、本機やUSBハードディスク、また電源プラグを抜かないようにしてください。

USBハードディスクの設定をする

登録したUSBハードディスクの設定の変更、取りはずしのための設定、動作テストおよび初期化などができます。

1 設定 (○)を押して、△▽と(決定)で「外部機器設定」→「USBハードディスク設定」を選ぶ



USB機器一覧が表示され、接続状態、表示名、録画可能時間などを確認することができます。

2 設定するUSB機器を△▽で選び、以降の手順で設定する

◆ 登録する

- (決定)を押す
- 登録の確認画面で< > で「はい」選び(決定)を押す
- 初期化の確認画面で△▽(左右)で「はい」を選びを(決定)を押す
- 登録内容を確認し、(決定)を押す

ご注意

- はじめて登録するときには、USBハードディスクの内容はすべて消去されます。
- 機器の登録画面でモデル名が正しく表示されない場合があります。

◆ 取り外し

- (決定)を押す
- 確認画面で< > で「はい」選び(決定)を押す
- 「USBハードディスクを取りはずしできます」のメッセージが表示されたらUSBハードディスクを取りはずし(決定)を押す

◆ 初期化

- 初期化する機器を選び(決定)を押す
- 確認画面で< > で「はい」選び(決定)を押す
- 初期化終了の画面で(決定)を押す

◆ 登録削除

○(青)(登録削除)を押し、<>で「はい」を選び、
〔決定〕を押します。

◆ 表示名の変更

- ①〔決定〕を押す
- ②<>で「はい」を選び〔決定〕を押す
- ③文字入力画面で登録名を入力する

◆ 省エネ設定

①▲▼で以下から選び〔決定〕を押す
ON:USB ハードディスクは使用しない状態が続く
と自動的に待機状態になります。
OFF : USB ハードディスクは常に電源「入」の状
態です。

お知らせ

- ・複数の USB ハードディスクに対して個別の設定
はできません。
- ・省エネモードに設定すると USB ハードディスク
の起動に時間がかかる場合があります。
- ・USB ハードディスクによっては、省エネ設定に
かかわらず待機状態になるものがあります。

外部機器を接続する

本機に接続できる外部機器について

本機には、映像・音声ケーブルや HDMI ケーブル、オーディオ用光デジタルケーブルなどを使って以下のような外部機器が接続できます。

- ビデオデッキ、DVD プレーヤー・レコーダー、BD プレーヤー・レコーダーなど
- オーディオ機器
- ゲーム機
- パソコン
- ビデオカメラ

◆ 外部機器を接続する際のご注意

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生する原因となります。

再生機器を接続する

DVD プレーヤーやビデオカメラ、ゲーム機などの AV 機器を接続して、本機で楽しむことができます。

高精細、高画質に対応した出力端子に接続するとよりきれいな映像が楽しめます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子をお選びください。



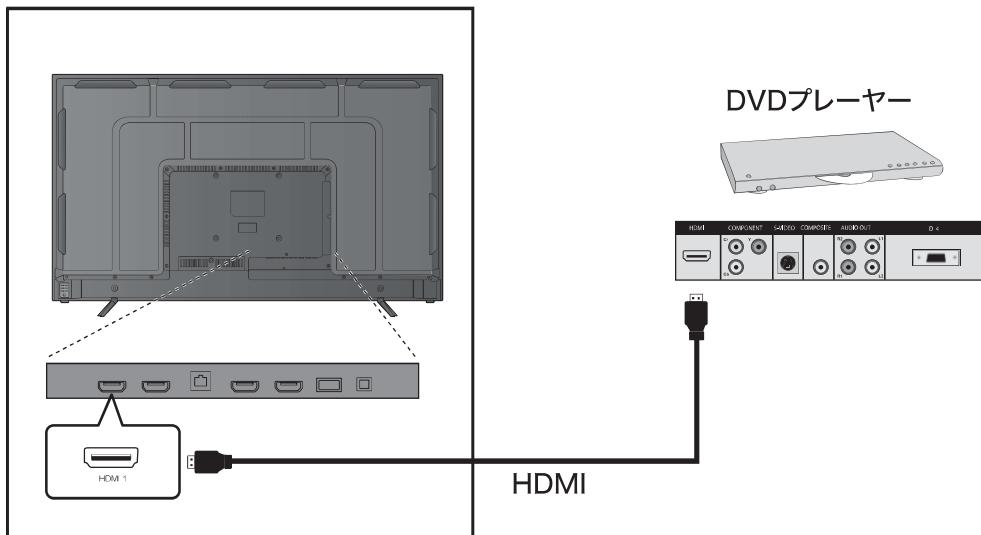
お知らせ

- 本機には接続に使用するケーブル類は付属しておりません。外部機器を接続する際は、あらかじめ必要なケーブル類をご確認の上、お客様にてご用意ください。

◆ HDMI 端子を使う場合

HDMI 端子のある DVD プレーヤー、ケーブル TV や衛星放送のセットトップボックスなどを本機に接続することができます。

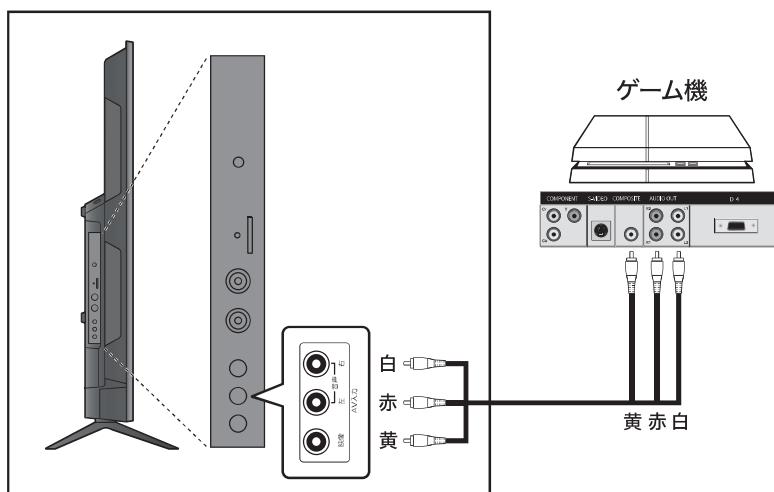
HDMI ケーブルを 1 本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。外部機器に本機の音声を出力する場合は、HDMI 入力端子 (ARC) への接続を推奨します。



お知らせ

- HDMI の標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- 4K(HDR) コンテンツを再生するためには、本機の背面左側の HDMI1 または HDMI2 入力端子 (4K 対応) に接続してください。

◆ 映像端子を使う場合



外部機器を接続する

オーディオ機器を接続する

◆ ミニコンポなどの音響システムにつなぐとき

- 本機の音量を最小に調整し、ミニコンポなどの音響システム側で音量を調節してご使用ください。
- 音響システム側が対応しているデジタル音声入力に従って、25ページの「デジタル音声出力」をします。

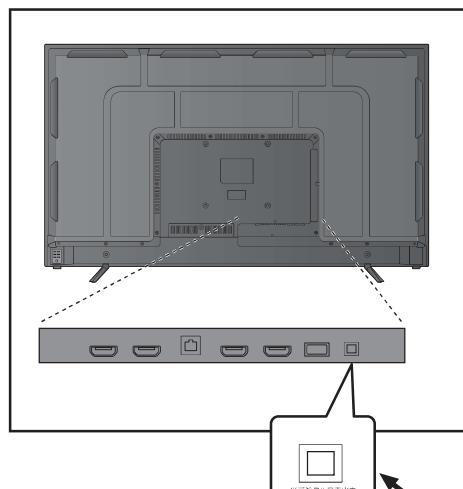
◆ サンプリングレートコンバーターを内蔵した MD レコーダーや DAT につなぐとき

- MD レコーダーや DAT の光デジタル音声入力端子につなげば、高音質で録音して楽しむことができます。
- 25ページの「デジタル音声出力」で「PCM」を選択します。

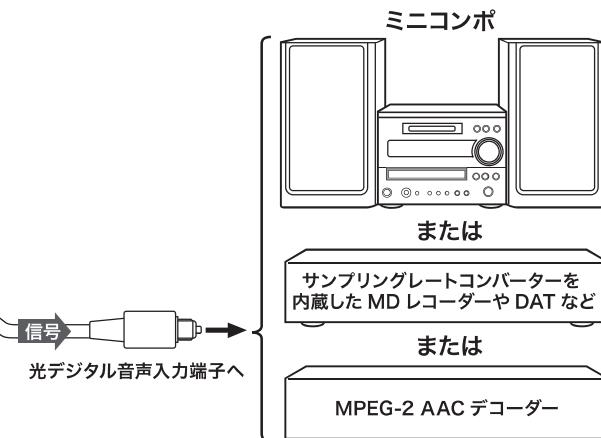
◆ MPEG-2 AAC デコーダーにつなぐとき

- デジタル放送の MPEG-2 AAC 方式の信号を、MPEG-2 AAC デコーダーで楽しむことができます。
- 25ページの「デジタル音声出力」で「デジタルスルー」または、「サラウンド優先」を選択します。

※光デジタル音声出力端子はドアでふさがっていますが、方向を確認してそのままプラグを差し込んでください。



光デジタルケーブルのプラグには 2 種類の形状があります。
接続する機器の端子形状に合ったケーブルをお買い求めください。
本機側に差し込むプラグの形状は、です。



◆ デジタル音声出力

光デジタル音声出力端子から出力する音声信号を設定します。

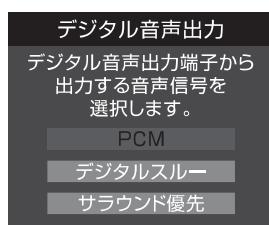
お買い上げ時は「PCM」に設定されています。MPEG-2 AAC デコーダーや AAC デコーダー内蔵アンプをつなぐときは「デジタルスルー」または「サラウンド優先」に設定してください。

1 以下の操作で「音声設定」画面にする

を押します。

△で「音声設定」を選び、○を押します。

2 △で「デジタル音声出力」を選び、○を押す



3 △で信号を選び、○を押す

PCM

リニア PCM 信号が出力されます。オーディオ機器から音声が出ない場合は、「PCM」に設定してください。

デジタルスルー

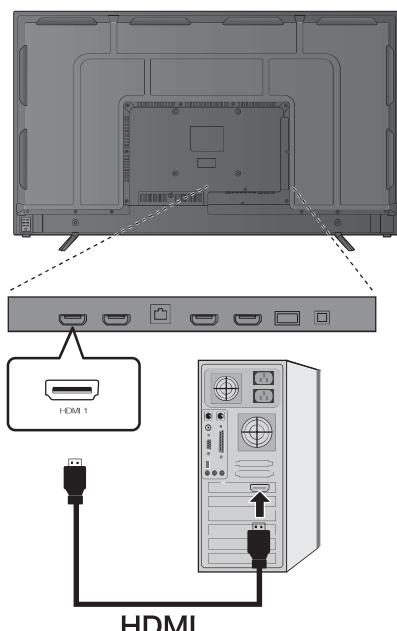
MPEG-2 AAC 信号の場合、その信号が出力されます。

サラウンド優先

MPEG-2 AAC 信号で、サラウンド音声 (5.1ch や 4.1ch サラウンド音声など) の場合には、それらの信号が出力されます。それ以外の場合にはリニア PCM 信号が出力されます。

パソコンを接続する

本機に HDMI 端子のあるパソコンを接続して、本機の液晶画面をパソコンのモニターとして使うことができます。



ご注意

- PC から音声を出力したいときは、PC と本機の HDMI1/ARC 音声入力端子を接続してください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。
- 対応出力フォーマットは、接続するパソコンの仕様をご確認ください。
- 接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。

お知らせ

- パソコンを接続する前に、パソコンの画面設定（解像度、周波数）は取扱説明書の仕様を確認し、表示できる設定に変更してください。

外部機器を接続する

HDMI 連動設定

本機に接続した USB ハードディスク（別売り）で、デジタル放送番組の録画や録画予約ができます。

1 以下の操作で「HDMI 連動設定」画面にする

 を押します。

▲▼ で「外部機器設定」を選び、 を押します。

▲▼ で「HDMI 連動設定」を選び、 を押します。

HDMI 連動機能	使用する
リモコン動作モード	テレビ優先
連動機器→テレビ入力切換	連動する
連動機器→テレビ電源	連動する
テレビ→連動機器オフ	連動する
サウンドシステム連動	使用する
優先スピーカー	テレビスピーカー
HDMI 連動設定	

2 ▲▼で設定する項目を選んで を押し、設定する

HDMI 連動機能

- HDMI の各種連動制御を使用するかどうかを設定します。

①▲▼ で「使用する」または「使用しない」を選び、 を押します。

リモコン動作モード

- HDMI 連動機器を接続しているときに、本機のリモコンからの動作で優先するモードを設定します。

①▲▼ で「テレビ優先」または「機器優先」を選び、 を押します。

連動機器→テレビ入力切換

- HDMI 連動機器の再生操作をしたときに、自動的に入力切換をします。

①▲▼ で「連動する」または「連動しない」を選び、 を押します。

連動機器→テレビ電源

- HDMI 連動機器で再生操作をすると本機の電源が「入」になるなど、本機の電源を操作します。

①▲▼ で「連動する」または「連動しない」を選び、 を押します。

サウンドシステム連動

- HDMI 連動対応のオーディオ機器とそのスピーカーを接続している場合に、音声の切換や、音量調節を本機のリモコンからすることができます。

①▲▼ で「使用する」「使用しない」を選び、 を押します。

優先スピーカー

- 本機のスピーカーとサウンドシステムのスピーカーのどちらを優先するか選択します。

①▲▼ で「テレビスピーカー」「サウンドシステムスピーカー」を選び、 を押します。

お知らせ

- 本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できるのは、本機のスピーカーから音声を出力する条件の場合のみとなります。

入力表示設定

入力切換をするときに、使っていない入力をスキップ（飛び越す）したり、接続機器の種類を表示させたりすることができます。

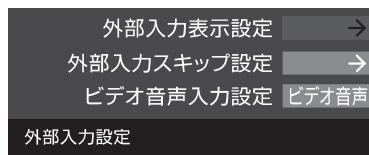
1 以下の操作で「外部入力表示設定」画面にする

設定 ○ を押します。

▲▼で「機能設定」を選び、(決定) を押します。

▲▼で「外部入力設定」を選び、(決定) を押します。

▲▼で「外部入力表示設定」を選び、(決定) を押します。



2 ▲▼で「HDMI 1」「HDMI 2」「HDMI 3」「HDMI 4」「ビデオ」から表示を変更する外部入力を選び、(決定) を押す



3 ▲▼で表示したい名称または「表示しない」を選び、(決定) を押す



以下の項目から選択することができます。

- ブルーレイ
- DVD
- VTR
- CATV
- ゲーム
- チューナー
- PC
- ムービーカメラ

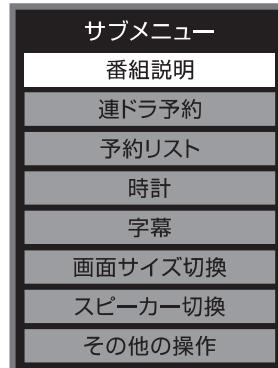
- 表示しない

外部のスピーカーで聴く

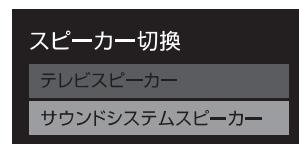
HDMI に接続した機器のスピーカーを選択するときに設定します。

1 [メニュー] を押し「スピーカー切換」を選び(決定) を押す

「スピーカー切換」画面が表示されます。



2 「サウンドシステムスピーカー」を選び、(決定) を押す



外部機器を接続する

HDMI 音声入力設定

HDMI4 に接続した機器の音声を本機から出力するときに設定します。

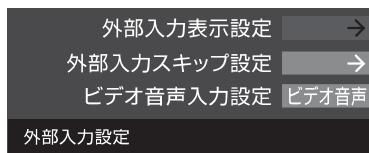
1 以下の操作で「ビデオ音声入力設定」画面にする

設定
○ を押します。

△ ▽ で「機能設定」を選び (決定) を押します。

△ ▽ で「外部入力設定」を選び (決定) を押します。

△ ▽ で「ビデオ音声入力設定」を選び (決定) を押します。



2 「ビデオ音声」か「HDMI4 アナログ音声」を選び (決定) を押す

LAN 端子の接続と通信設定

「通信設定」は、LAN 端子の接続をした場合に設定します。ご契約のプロバイダーから設定内容の指定がある場合は、それをもとに設定します。

1 以下の操作で「通信設定」画面にする

- を押します。
- ▲▼ で「初期設定」を選び、(決定) を押します。
- ▲▼ で「通信設定」を選び、(決定) を押します。

2 以下の手順に従って設定する



項目	説明および操作手順
IP アドレス	<ul style="list-style-type: none">• インターネットに接続するために本機に割り当てられる、固有の番号を設定します。 <p>※「IP アドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNS アドレス自動取得」は、自動的に「しない」に設定されます。その場合は、DNS アドレスを手動で設定してください。</p> <p>①▲▼ で「IP アドレス設定」を選び、(決定) を押す</p> <p>②IP アドレスを自動取得できる場合は、< > で「する」を選ぶ < IP アドレスを自動取得できないネットワーク環境の場合></p> <p>1)< > で「しない」を選ぶ</p> <p>2)▲▼ で「IP アドレス」を選び、①～⑩ で入力する</p> <p>3)▲▼ で「サブネットマスク」を選び、①～⑩ で入力する</p> <p>4)▲▼ で「デフォルトゲートウェイ」を選び、①～⑩ で入力する</p> <ul style="list-style-type: none">• 2)～4) では 0～255 の範囲の数字（左端の欄は 0 以外）を 4 箇所の欄に入力します。 <p>③(決定) を押す</p>

項目	説明および操作手順
DNS アドレス	<ul style="list-style-type: none">• ドメイン名を IP アドレスに置き換える機能を持ち、IP アドレスで特定されている DNS サーバーを設定します。 <p>※「IP アドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNS アドレス自動取得」は自動的に「しない」に設定され、「自動取得」にはできません。DNS アドレスを手動で設定してください。</p> <p>①▲▼ で「DNS 設定」を選び、(決定) を押す</p> <p>②DNS アドレスを自動取得できる場合は、< > で「DNS アドレス自動取得」で「する」を選ぶ < DNS アドレスを自動的に割り当たられないネットワーク環境の場合></p> <p>1)< > で「しない」を選ぶ</p> <p>2)▲▼ で「DNS (プライマリ)」、「DNS アドレス (セカンダリ)」を選び、それぞれ①～⑩ で入力する</p> <ul style="list-style-type: none">• 2) では 0～255 の範囲の数字（左端の欄は 0 以外）を 4 箇所の欄に入力します。• 欄を移動するには、< > を押します。 <p>③(決定) を押す</p>

LAN 端子の接続と通信設定

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

項目	説明および操作手順
プロキシ設定	<ul style="list-style-type: none">インターネットとの接続時にプロキシ(代理)サーバーを経由する場合に設定します。ご契約のプロバイダーから指定がある場合にだけ設定してください。ここでのプロキシ設定は HTTP に関するものです。 <p>①▲▼で「プロキシ設定」を選び、を押す ②▲▼で「使用する」を選び、を押す ③▲▼で「サーバー名」を選び、を押す<ul style="list-style-type: none">サーバー名を入力します。入力できる文字は半角英字／半角数字で、記号は半角です。<p>④▲▼で「ポート番号」を選び、①～⑩でポート番号を入力する ⑤▲▼で「設定完了」を選び、を押す</p></p>
接続テスト	<ul style="list-style-type: none">インターネットに正しく接続しているかどうかテストします。テスト終了時には「接続テスト結果」が表示されます。 <p>①▲▼で「接続テスト」を選び、を押す ②「インターネットに接続できました。」と表示されたら「終了」を選んで、を押す ③結果を確認したらを押す 正しく接続できなかったときは、「再テスト」を行ってください。再テストを行っても接続できないときは、「通信設定」からやり直してください。</p>

◆ ネットワーク情報

現在利用しているネットワーク情報を表示します。

- 1 通信設定画面で「ネットワーク状態」を選んでを押す

ネットワーク情報	
接続タイプ	有線
IP アドレス設定	自動取得
IP アドレス	XXX. XXX. XXX. XXX
サブネットマスク	XXX. XXX. XXX. XXX
デフォルトゲートウェイ	XXX. XXX. XXX. XXX
DNS 設定	
DNS アドレス (プライマリ)	XXX. XXX. XXX. XXX
DNS アドレス (セカンダリ)	XXX. XXX. XXX. XXX
プロキシ設定	使用しない
サーバ名	
ポート番号	
有線 MAC アドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX

アンテナの方向調整と設定

地上デジタルアンテナの方向調整

「はじめての設定」をしても地上デジタル放送が正しく受信できなかったときは、お買い上げの販売店などにご相談のうえ、以下の操作でアンテナの方向調整をしてください。

1 以下の操作で「受信設定」画面にする

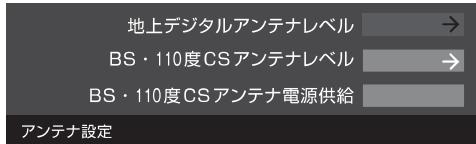
設定

○ を押します。

△ ▽ で「初期設定」を選び、○ を押します。

△ ▽ で「アンテナ設定」を選び、○ を押します。

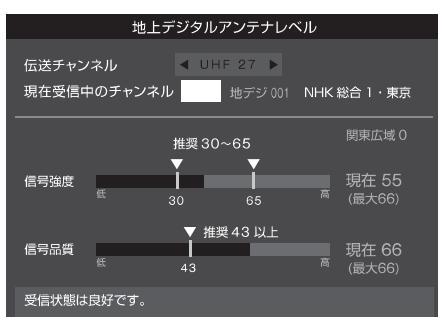
△ ▽ で「地上デジタルアンテナレベル」を選び、○ を押します。



2 < > で「伝送チャンネル」を選ぶ



受信レベルが表示されます。



- ・ < > を押すたびに「VHF ~ VHF12」～「UHF13 ~ UHF62」～「CATV13~CATV63」と切り替わります。
- ・ 信号強度と信号品質が推奨数値以上になっていることを確認してください。

お知らせ

- ・ BS110度アンテナの受信レベルは手順1の「アンテナ設定」から「BS・110度アンテナレベル」

を選んで「BS」「CS」を選択し、同様に確認します。

- ・ 視聴中に [その他] 「その他の操作」から「アンテナレベル表示」を選択しても受信レベルを確認できます。

テレビを見る

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

リモコンで番組を選ぶ

1 リモコンまたは本体底面の電源ボタンを押す

前面の電源ランプが青色に点灯します。
しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。

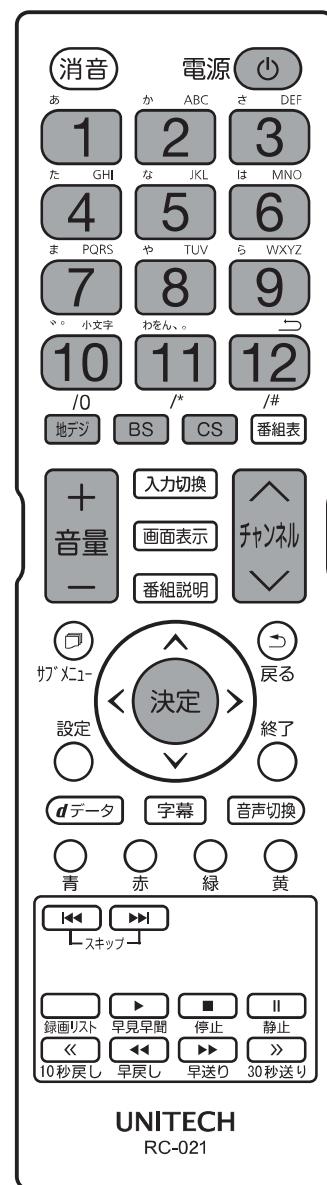
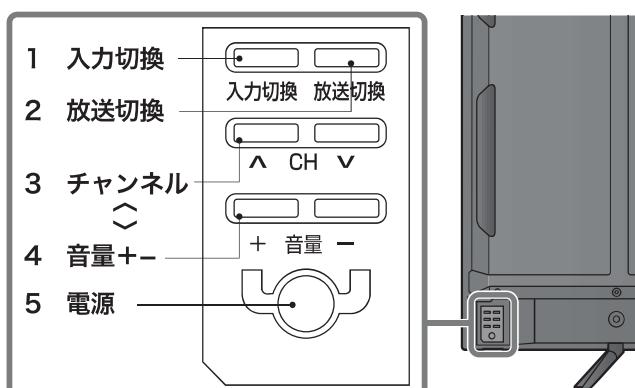
2 地デジ、BS、CS で地上デジタル放送、BS 放送または CS 放送を選ぶ

3 数字ボタン (①~⑫)、チャンネルへ＼ボタン またはチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ

- ・チャンネルへ＼ボタンを押すたびにチャンネルが順送りに切り換わります。
- ・チャンネル番号を入力するときは、[サブ]キーを押し「その他の操作」→「チャンネル番号入力」を選び、3桁のチャンネル番号を入力します。

操作ボタンについて

本体右側の操作ボタンでも、電源を入れたり、チャンネルや音量を変更することができます。



UNITECH
RC-021

番組表を見る

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、放送局別の番組一覧を見ることができます。現在から最大7日先までの放送予定を確認できます。

1 放送視聴中に [番組表] を押す

視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。

放送の種類を変更するには [地デジ]、[BS]、[CS] のいずれかを押します。



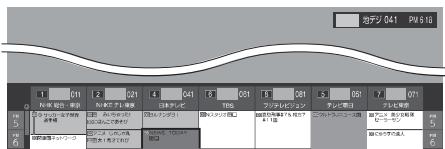
＜＞を押すと、表示されていない番組を表示します。

2 番組表を消すには、〔終〕を押す

番組表から選んで、放送中の番組を見るときは▲▼で「見る」を選び〔決定〕を押します。

お知らせ

- 番組表を表示中に [番組表] を押すとミニ番組表が表示されます。番組視聴中に番組表を見たいときに便利です。もう一度 [番組表] を押すと表示が消えます。



◆ 視聴予約を設定する

1 放送視聴中に [番組表] を押す

番組表が表示されます。

2 ▲▼<>で予約したい番組表を選び、〔決定〕を押す

3 ▲▼<>で「視聴予約」を選び、〔決定〕を押す

「予約を設定しました」のメッセージが表示されたら〔決定〕を押します。予約が完了すると番組表に赤い✓点が表示されます。

◆ 予約の確認・取り消しをする

1 [カムコ] を押し、<>で「予約リスト」を選び、〔決定〕を押す

予約リストが表示されます。

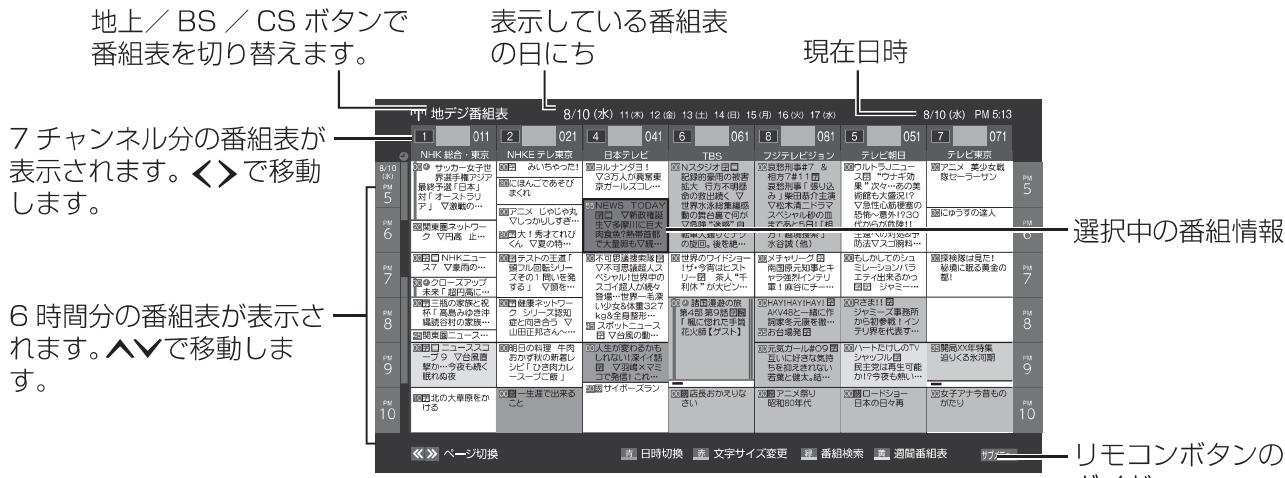
予約リスト		8/10(木) AM 9:40
予約番号		番組名
② 00000000	1	連テレ 011 8/10(木) AM 9:45 ~ AM 9:55
① 00000000 00000000 1	2	連テレ 001 8/10(木) AM 10:00 ~ AM 10:55
③ 00000000	3	連テレ 041 8/10(木) PM 1:30 ~ PM 1:55
④ 00000000	4	連テレ 011 8/10(木) PM 5:00 ~ PM 5:55
⑤ 00000000	5	連テレ 051 8/10(木) PM 9:15 ~ PM 9:55
✓ 00000000	6	連テレ 021 8/10(木) PM 7:30 ~ PM 7:54
✓ 00000000	7	連テレ 041 8/10(木) PM 7:35 ~ PM 8:55
✓ 00000000	8	連テレ 051 8/10(木) PM 9:00 ~ PM 9:55

2 予約の確認・取り消しをする番組を▲▼で選んで〔決定〕を押す

予約の詳細が確認できます。取り消しをすることは、「取り消しますか？」で「はい」を選びます。

テレビを見る

◆ 番組表の見かた



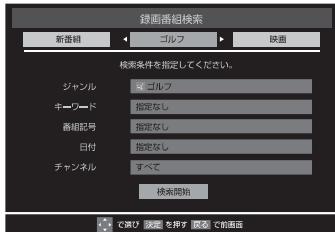
条件を絞って番組を探す

◆ 検索条件を指定する

1 放送視聴中に [番組表] を押す

2 ○(緑)(番組検索) 押す
緑

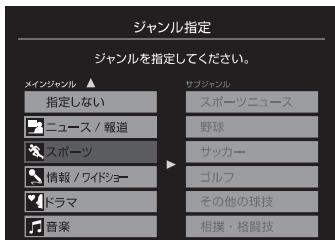
3 検索するグループのタブを<>選ぶ



4 検索条件を指定する

・ ジャンル

1. ハンズルでサブジャンルを選び、(決定)を押す
2. 指定するジャンルをハンズルで選び、(決定)を押す



・ キーワード

1. ハンズルで「キーワード」を選び、(決定)を押す
2. 指定するジャンルをハンズルで選び、(決定)を押す



新しいキーワードを登録するとき

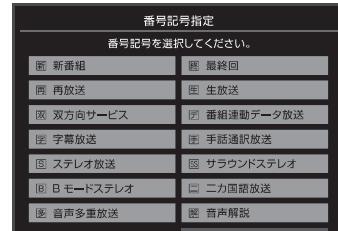
1. ハンズルで「新規登録」を選び、(決定)を押す
2. 指定するキーワードを入力し、(決定)を押す

キーワードを編集、削除するとき

1. ハンズルで「キーワード」を選び、編集の場合は、○(青)、削除する場合は○(赤)を押す

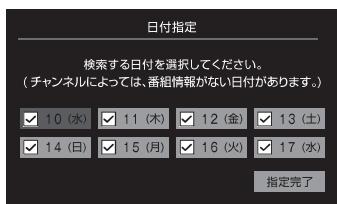
・ 番組記号

1. ハンズルで「番組記号」を選び、(決定)を押す
2. 指定する番組記号をハンズルで選び、(決定)を押す



・日付

1. ▲▼で「日付」を選び、(決定)を押す
2. 指定する日付を▲▼<>で選び、(決定)を押す
選択した日付にチェックが付くように設定します。



3. 指定が終わったら▲▼<>で「設定完了」を選び、(決定)を押す。

・チャンネル

1. ▲▼で「チャンネル」を選び、(決定)を押す
2. 指定する項目を▲▼で選び、<>で内容を選ぶ
3. 指定が終わったら(決定)を押す。

5 ▲▼で「検索開始」を選び、(決定)を押す

6 「番組検索結果」画面から、見たい番組を▲▼で選び、(決定)を押す

7 ▲▼<>で「見る」を選び、(決定)を押す

テレビを見る

文字を入力する

番組検索で新しいキーワードを登録する場合などに、文字入力画面が表示されます。

◆ 入力モード切換え ヘ▽<>で入力 モードを選択し、を押す

「漢あ」	漢字変換	ひらがなや漢字を入力
「カナ」	全角カナ	カタカナを入力
「aA」	全角英字	全角の英字を入力
「abAB」	半角英字	半角の英字を入力
「12」	全角数字	全角の数字を入力
「1234」	半角数字	半角の数字を入力
「全角記号」	全角記号	全角の記号を入力
「半角記号」	半角記号	半角の記号を入力

◆ 文字の入力

1 リモコンの ①~⑫ で文字を入力する

入力例：がっか

[2].[10]、[4](6回)、[2]
が つ か

「っ」の別の入力方法 [4](3回)、[10](2回)
つ

◆ 入力文字一覧

リモコン	入力文字の種類			
	漢字変換	カナ変換	英字	数字
①	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	1
②	かきくけこ	カキクケコカケ	a b c A B C	2
③	さしずせそ	サシスセソ	d e f D E F	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S	7
⑧	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	t u v T U V	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z	9
⑩	。 小文字変換	。 小文字変換	小文字変換	0
⑪	わをんわ、。ー	ワヲンワ、。ー	。 / : - _ ~ @	*
⑫	逆方向へ入力*	逆方向へ入力*	逆方向へ入力*	#

* 文字入力変換で通り過ぎた場合に、逆方向へ戻します。

・最後の候補まで進むと、最初の候補に戻ります。

- 文字に続けて [10] を押すと、濁点 「؂」 や半濁点 「؃」 の入力や、小文字への変換ができます。
- 同じボタンで文字を続けて入力するときは、次の文字の入力前に > を押します。
- 途中で文字を挿入するときは、挿入する箇所から入力します。
- 入力した文字を削除するときは、○(赤) を押します。

2 文字の確定

- 漢字に変換しない場合は、 を押します。
- 漢字変換する場合は、▽ を繰り返します。
変換されたら、 を押します。

漢字が見つからない場合は、<> で再度変換してください。

3 入力が完了したら、 を押す

データ放送を見る

◆ データ放送

- ・デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。
- ・データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立した別のチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

◆ 連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1 [データ] を押す

放送局により、表示される内容が異なります。
画面に表示される操作指示に従って操作してください。

2 ▲▼<> で移動し、[決定] を押す

選択した情報を見ることができます。

3 [データ] を押すと、通常の画面に戻ります

◆ ラジオ、独立データ放送を楽しむ

1 放送視聴中に [サブメニュー] を押す

2 ▲▼ で「その他の操作」を選び、[決定] を押す

3 ▲▼ で「テレビ／ラジオ／データ切換」を選び、 [決定] を押す

4 ▲▼ で切り換える項目（「テレビ」「ラジオ」「 「データ」）を選び、[決定] を押す

◆ デジタル放送の双方向サービス

インターネット回線を利用し、視聴者側が番組にクイズの回答を送信したり、リクエストをしたりすることができます。
地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

お知らせ

- ・放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- ・放送画面の操作説明などで、[データ] ボタンは「dボタン」、「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。

テレビを見る

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

接続した機器の映像を見る (入力切換)

外部入力端子に接続したDVDプレーヤーやビデオデッキなどの使用時に入力切換を行います。

1 [入力切換] を押す

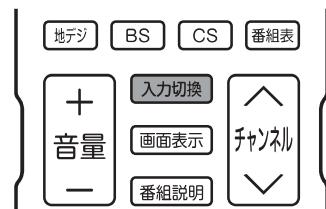
2 [入力切換] を繰り返し押して、入力モードを選ぶ

HDMI連動機器が接続されている場合は、機器の一覧が表示されます。



お知らせ

- 本体右側面の入力切換ボタンでも入力切換ができます。
- 音量の調節は本機のリモコンで行いますが、その他の操作は接続した機器の取扱説明書に従って操作してください。



テレビ
(地上デジタル、
BS、CS)

HDMI1

HDMI2

HDMI3

HDMI4

ビデオ

便利な機能を使う

テレビの映像を静止させる

1 を押す

解除するときは  をもう一度押します。
映像が静止中でも音声は流れ続けます。
静止中は画面右下に **静止** が表示されます。

ご注意

- データ放送視聴中は静止画にできません。
- 映像静止中に字幕は表示されません。

画面サイズを変える

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。

1 以下の操作で「画面の設定」画面にする

 を押します。

 で「画面サイズ切換」を選び、 を押します。

「画面サイズ切換」が表示されます。



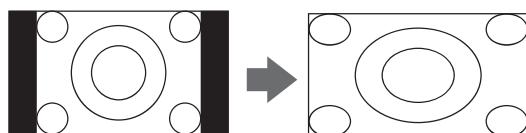
2 「ワイド」「ズーム」「フル」から好みのサイズを選び、 を押す



「フル」で  を選ぶと「ジャストスキャン」「オーバースキャン」から選ぶことができます。

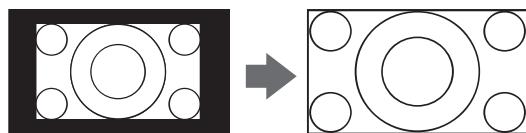
ワイド

左右に黒帯のある画像を、画面いっぱいに拡大して表示します。(上下の映像が画面の外に隠れ、横伸びします)



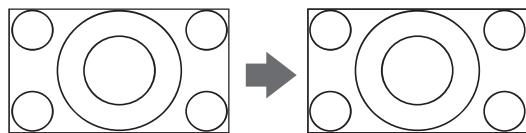
ズーム

上下左右に黒帯のある映像を画面いっぱいに表示します。



フル

16:9の映像をそのままのアスペクト比で表示します。



ジャストスキャン

16:9の映像が画面内に収まるように表示されます。

オーバースキャン

16:9の映像を少し大きめに表示させます。

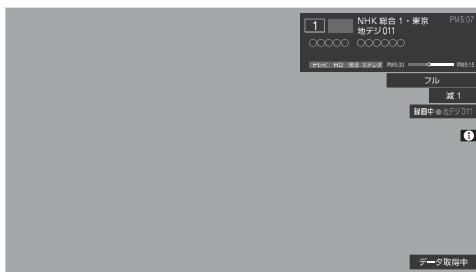
便利な機能を使う

チャンネル情報を見る

【画面表示】を押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。

1 画面表示 を押す

チャンネル番号、放送局名、現在時刻、番組名、放送時間などが表示されます。



しばらくすると、画面上部の番組名は消えて、チャンネルの表示だけになります。

2 表示を消すには、もう一度 画面表示 を押す

番組説明を見る

1 番組説明 を押す

画面に番組説明が表示されます。

【ガーニュ】で【番組説明】を選んで【決定】を押しても表示できます。



2 ▼ を押してさらに詳しい説明を見る

3 【決定】を押して終了する

消音する

1 消音 を押す

画面右下に「消音」と表示されます。



2 元に戻すには、もう一度 消音 を押す

音量+/-ボタンを押しても音が出ます。

音声を切り換える

1 音声切換 を押す

押すたびに別の音声に切り換わります。

お知らせ

- 受信している放送によって音声表示は異なります。
- 切り換える音声がない場合には「音声多重放送でないため、切り換えられません。」と表示されます。

◆ サブメニューで映像・音声・データ切換の設定をする

番組説明画面に「信号切換」の表示がある番組はお好みの音声や映像に切り換えることができます。以下の手順で信号切換画面を表示し、設定します。

1 【ガーニュ】を押す

2 ▲▼で「信号切換」を選び【決定】を押す

信号切換画面が表示されます。



3 切り換える信号を▲▼で選び、【決定】を押す

4 お好みの映像、音声、データを▲▼で選び【決定】を押す

字幕を表示する

「字幕言語」を「日本語」に設定し、「字幕」を「オン」にすると、字幕放送になったときに字幕が表示されます。お買い上げ時は「字幕オフ」に設定されています。

字幕放送番組は、番組説明に字のアイコンが表示されます。(一部、表示と実際の放送が一致しない場合があります)

1 [字幕] を押す

[字幕] を押すたびにオン／オフを切り換えることができます。

文字スーパーを表示する

文字スーパーは、見ている番組とは連動せずに速報ニュースなどを表示するものです。

文字スーパーの表示は、○を押し、「初期設定」→「データ放送設定」から設定することができます。詳しくは 61 ページをご覧ください。

降雨対応放送に切り換える

BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※以下のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

電波の受信状態が良くありません。
メニューから降雨対応放送に切り換えられます。

コード:E201

1 [杨幂] を押す

2 ▲▼で「その他の操作」を選び、(決定) を押す

3 ▲▼で「信号切替」を選び、(決定) を押す

4 ▲▼で「降雨対応放送切換」を選び、(決定) を押す

5 ▲▼で「降雨対応放送」を選ぶ

降雨対応放送をやめるには、「通常の放送」を選んでください。

お知らせ

お知らせには、「放送局からのお知らせ」と「本機に関するお知らせ」があります。

未読のお知らせがあると、チャンネル切換時や
[画面表示] を押したときに画面に「お知らせアイコン」
が表示されます。



1 [杨幂] を押す

2 ▲▼で「その他の設定」を選び、(決定) を押す

便利な機能を使う

3 ヘンで「お知らせ」を選び、(決定) を押す



4 ヘンでお知らせの種類を選び、(決定) を押す

- 放送局からのお知らせ…デジタル放送局からのお知らせです。
- 本機に関するお知らせ…予約等について本機が発行したお知らせです。
- ボード………110度CSデジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。

5 ヘンでお知らせを選び、(決定) を押す

「本機に関するお知らせ」を削除する場合

「本機に関するお知らせ」のみ削除できます。

- 「本機に関するお知らせ」の画面で○(青)を押す
- 〈〉で「はい」を選び、(決定) を押す
「本機に関するお知らせ」がすべて削除されます。

ご注意

- 「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7通まで記憶され、BSデジタルと110度CSデジタルは、合わせて24通まで記憶されます。(放送局の運用によっては、それよりも少ない場合もあります) 記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
- 「本機に関するお知らせ」は既読の古いものから順に削除される場合があります。
- 「ボード」は110度CSデジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが50通まで表示されます。

アラームを使う

設定した時間にアラームが鳴り、本機の電源が「入」になるように設定できます。

1 サブメニューを押しヘンで「時計」を選び (決定) を押す

2 ヘンで「アラーム設定」を選び (決定) を押す

アラーム設定画面が表示されます。

3 ヘンで「アラーム」を「オン」にして (決定) を押す

4 日時、サウンド、音量、チャンネルを選択する。

5 リコモンの電源ボタンで電源を切る

ご注意

- 本体の電源ボタンで電源を切らないでください。

お知らせ

アラームを設定した時刻になると、アラーム停止画面が表示されます。〈〉で「停止」か「スヌーズ」を選択します。

- アラームを停止しないとサウンドが5分間鳴り続け5分後に停止します。その後また5分後にサウンドが鳴ることを1時間繰り返します。

自動で電源が切れるようにする

◆ オフタイマー

オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

- 1  を押す
- 2  で「時計」→「オフタイマー設定」を選び、
 を押す
- 3  で「切」「あと 30 分」「あと 60 分」「あと 90 分」「あと 120 分」から選び  を押す

ご注意

- 電源が切れる 1 分前になると、画面にメッセージが表示されます。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

録画・予約をする

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

録画機能について

◆ USB ハードディスクに録画できる番組

番組	録画の可／不可
地上デジタル放送番組	録画できます
BS/110 度 CS デジタル放送番組	録画できます
外部入力からの映像・音声	録画できません

ご注意

- 録画できるのは本機で受信した放送番組です。データ放送の内容は録画できません。

◆ USB ハードディスクの接続・設定と録画前の準備

接続・設定

- USB ハードディスクと本機を接続しておきます(19 ページ)。

録画前の準備

- USB ハードディスクの残量を確認します。
- 残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください(51 ページ)。

ご注意

- 本機に登録していない USB ハードディスクでは録画できません。
- 録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、上記ページを参照し、接続・設定を確認してください。
- 本機で動作確認済の USB ハードディスクについては、69 ページを参照してください。

◆ 録画・予約の種類

録画・予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	45 ページ
番組表から録画予約する	45 ページ
連続ドラマなどを繰り返し録画予約する	46 ページ
録画する日時を指定して録画予約する	46 ページ

ご注意

- USB ハードディスクの最大予約件数は 64 件です。また、最大総番組数は 3000 件です。
- 録画中に、本機や USB ハードディスクの電源をオフ(停電等も含む)したり、USB ケーブルを抜き差したりすると、本機や USB ハードディスクの故障の原因になります。USB ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- 録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。

重要なお知らせ

万一、本機の故障や故障による修理、受信障害などによって録画・録音、録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

録画する機器を設定する

複数の USB ハードディスクを登録している場合は、録画に使用する機器を設定します。

- 1 設定 を押し、 $\wedge \vee$ で「外部機器設定」を選び
  を押す

- 2 $\wedge \vee$ で「録画再生設定」を選び  を押す

- 3 $\wedge \vee$ で「録画先」を選び、使用する機器を選び  を押す

チャプター設定をする

- 1** **設定** を押し、**△▽** で「外部機器設定」を選び
 決定 を押す
- 2** **△▽** で「録画再生設定」を選び **決定** を押す
- 3** **△▽** で「チャプター設定」を選び、チャプター分割する場面を選び **決定** を押す
 - 本編 本編と CM の間でチャプター分割されます。
 - 音楽 音楽番組で楽曲の前後でチャプター分割されます。
 - 本編と音楽 ... 「本編」と「音楽」両方のチャプター分割されます。
 - オフ チャプター分割がされません。

番組を録画をする

登録している USB ハードディスクに放送中の番組を録画します。

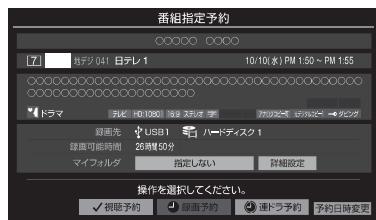
- 1** **番組表** を押す
 番組表が表示されます。
- 2** 録画する番組を **△▽◀▶** で選び **決定** を押す
 番組指定録画画面が表示されます。
- 3** **△▽◀▶** で「録画する」を選び **決定** を押す
 現在の録画設定で録画されます。

お知らせ

録画設定を変更するときは「録画設定の変更」を参照してください。

番組表から録画予約する

- 1** **番組表** を押す
- 2** **△▽◀▶** で録画予約したい番組を選び、**決定** を押す
- 3** 番組指定予約画面を確認して、**△▽** で「録画予約」「連ドラ予約」を選び、**決定** を押す



- 視聴予約 指定した番組の視聴予約
- 録画予約 指定した番組の録画予約
- 連ドラ予約 ... ドラマなどの連続番組を毎回予約します。

- 4** 「予約を設定しました」が表示されたら **決定** を押す

これで録画予約は完了です。番組表に録画予約済みの赤色の帯が表示されます。

お知らせ

- 地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約どおりに動作しないことがあります。
- 複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。
- 予約の確認や取消しについては、47 ページをご覧ください。

録画・予約をする

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

連続ドラマなどを繰り返し録画予約する

連続ドラマなど同じ時間帯に繰り返し放送される番組を、毎回自動的に録画することができます。

1 [番組表] を押す

2 ▲▼<> で繰り返し録画予約をしたい番組を選び、(決定) を押す

3 <> でお好みの設定選び、(決定) を押す

4 <> で「連ドラ予約」を選び、(決定) を押す

設定項目は以下のとおりです。

番組名や追跡基準の曜日などを確認してください。追跡キーワードや基準は、必要に応じて編集してください。

5 <> 「はい」を選び、(決定) を押す

繰り返し録画予約が設定されます。

連ドラ予約について

- 連ドラ予約は、録画機器がUSBハードディスクのときに行なうことができます。
- 連ドラ予約は、指定した番組の放送曜日と開始時間（追跡基準）と追跡キーワードをもとに、次回の番組を検索して、自動的に録画を行う機能です。
- 追跡キーワードには連ドラ予約をした番組名、追跡基準には番組の放送時間が自動で設定されます。

録画する日時を指定して録画予約する

1 ▲▼ で「予約リスト」を選び、(決定) を押す

予約リストが表示されます。

2 ○(青) を押す

日時指定予約画面が表示されます。

3 録画予約の日時を設定する

繰り返し録画予約が設定されます。

① 設定する項目を<>で選び、▲▼で日時を設定する

- 6週間先まで指定できます。
 - 特定の日のほかに、「毎日」「毎週（月）～「毎週（日）」、「月～木」、「月～金」、「月～土」などの繰り返し録画も選べます。
 - 設定できる時間は最大23時間59分です。
- ② 設定が終わったら(決定) を押す

4 録画するチャンネルを設定する

繰り返し録画予約が設定されます。

① 設定する項目を<>で選び、▲▼で内容を選ぶ

- 放送の種類 地デジ／BS／CS
- 放送メディア テレビ／ラジオ（BS、110度CSのみ）／データ
- チャンネル 指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル

② 設定が終わったら(決定) を押す

5 ▲▼<> で「録画予約」を選び、(決定) を押す

6 「予約を設定しました。」が表示されたら、(決定) を押す

お知らせ

予約の確認や取消しについては、47ページをご覧ください。

録画予約を変更する

- 1 予約内容確認／取り消し画面でへ▽で「詳細設定」を選び(決定)を押す**

メニューが表示されます。

- 2 へ▽で変更する項目を選び(決定)を押し、設定を変更する**

- 録画先 放送する機器を選びます。
- マイフォルダ 再生時に探しやすくするようフォルダ分けをします。
- チャプター設定... 録画する番組のチャプター分けの設定をします。
- 保護 録画する番組を消さないようにする設定です。
- 連ドラ 録画する連ドラの表示名を変更します。
- 追跡キーワード... 連ドラ予約の追跡キーワードを変更します。
- 追跡基準 連ドラ予約の曜日と時間を設定します。
- 上書き録画 連ドラの録画を前回の録画を削除して行う設定です。
- 放送時間 番組遅延の際に最大3時間まで連動することができます。

録画を中止する

録画を途中でやめるときは、以下の操作をします。ハードディスクの残量がなくなった場合は録画が自動的に停止します。

◆ 録画予約で録画中のとき

- 1 終了 ○ または 停止 □ を押す**

録画の中止を確認するメッセージが表示されます。

- 2 < > で「はい」を選び、(決定)を押す**

録画が停止します。

予約の確認・取消しをする

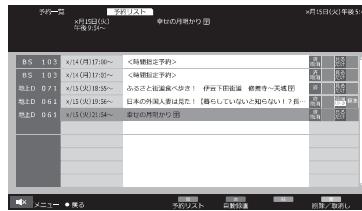
録画予約した内容の確認、取り消しができます。

- 1 サブメニューを押す**

メニューが表示されます。

- 2 へ▽で「予約リスト」を選び、(決定)を押す**

予約リストが表示されます。



- 3 へ▽で予約を確認する番組を選び、(決定)を押す**

予約内容確認／取り消し画面が表示されます。

- 4 予約を取り消すときは、< > で「予約削除」を選び、(決定)を押す**

予約が取り消されます。

◆ 見ている番組を録画中のとき

- 1 終了 ○ または 停止 □ を押す**

録画が停止します。

録画・予約をする

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

録画予約に関するお知らせ

◆ 録画予約と他の録画や視聴予約が重なった場合、「録画予約」が優先

録画予約と他の録画や視聴予約が重なった場合、録画予約が最優先され、他の録画や視聴予約は中止、または取り消しとなります。

録画予約	優先1位	
現在放送中の番組の録画	×	優先2位
視聴予約	×	優先3位

◆ 放送時間が変更された場合、「放送時間連動する」に設定した番組が優先

予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約番組と重なったときは、「放送時間連動する」に設定された番組が優先されます。

録画予約A 「放送時間連動する」	予定時間	放送時間変更	録画
録画予約B 「放送時間連動しない」			録画中止

◆ 「放送時間連動する」に設定した予約番組が重なった場合、先に始まった録画が優先

予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約と重なったときは、放送開始時刻が早い番組が優先されます。また、同時刻に録画開始時刻になった場合は、先に設定した予約が優先されます。

録画予約A 「放送時間連動する」	予定時間	放送時間変更	×
録画予約B 「放送時間連動する」		延長時間	録画

録画した番組を再生する

録画番組を再生する

USB ハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、以下の操作をします。

◆ 再生の基本操作

1 □ を押す

録画リストが表示されます。



録画リストには、選択している番組の簡単な情報や、USB ハードディスクへの録画可能時間などが表示されます。

- ・ 録画リストの分類タブの切換ができます。「すべて」「未視聴」「曜日別」「ジャンル別」「連ドラ別」「マイフォルダ別」を選びます。
- ・ 「すべて」と「未視聴」の分類タブ以外のタブでグループタブを切り換えることができます。
- ・ 録画リストには以下のアイコンが表示されます。

NEW : 未視聴

● : 録画中

？ : プロテクト中

- ・ ○ (緑) (チャプター一覧) を押すと選択している番組のチャプター一覧が表示されます。

2 へ▽で見たい番組を選び、○(決定) を押す

頭出し再生をしたい場合は、[メニュー] を押し、△▽で「頭出し再生」を選び (決定) を押します。

- ・ 選んだ番組の再生が始まります。(再生されるまでに時間がかかる場合があります)
- ・ 番組の最後まで再生が終わると、そのまま静止状態になり、しばらくすると視聴画面に戻ります。
- ・ 再生中にできるリモコン操作については、50 ページを参照してください。

3 再生を停止させるには、□(停止) を押す

- ・ 視聴画面に戻ります。
- ・ 録画番組の再生を終了するときは、○(終了) を押すか、または選局の操作などします。

ご注意

- ・ 電源を入れた直後は USB ハードディスクの認識に時間がかかることがあります。すぐに録画リストが開かない場合があります。その場合は、しばらく待ってから再度録画リストを開いてください。
- ・ 本機で録画した番組は、本機でのみ再生できます。他のテレビ（同じ形式のテレビも含む）では再生できません。
- ・ USB ハードディスクに録画した番組を再生中に、本機や USB ハードディスクの電源を切ったり（停電等も含む）、USB ケーブルを抜き差したりすると、本機や USB ハードディスクの故障の原因になります。USB ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。

◆ 録画中の番組を再生する—追っかけ再生

録画が終了するまで待たずに、録画中の番組の冒頭から再生します。

① 録画中の番組を選び、○(決定) を押す

◆ チャプターから選んで再生する

① チャプターが分割されている録画番組を選び、○(緑) を押す

チャプター一覧画面が表示されます。

② 再生するチャプターを△▽<>選んで○(決定) を押す

録画した番組を再生する

はじめに

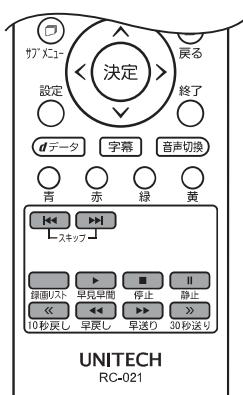
準備

基本の操作

調整と設定

その他

◆ 録画番組の再生中にできるリモコン操作



ワンタッチスキップ／リプレイ設定の変更をする

「」30秒送り 「」10秒戻し のスキップ時間変更ができます。

- 1 設定 を押しを押し、へ▽で「外部機器設定」→「録画再生設定」を選ぶ

- 2 △▽で「ワンタッチスキップ設定」または「ワンタッチリプレイ設定」を選ぶ

- 3 △▽でで時間を選び (決定) を押す

ボタン	内容
▶ 早見早戻	録画番組の再生を開始します。再生中に押すと1.5倍の速さの早送り再生になります。もう一度押すと通常の再生に戻ります。
⏸ 静止	再生中に押すと一時停止になります。 <ul style="list-style-type: none">もう一度押すと、再生が再開されます。
■ 停止	再生を停止し、視聴画面に戻ります。
▶▶ 早送り	早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります) <ul style="list-style-type: none">一時停止中にもう一度押すと、再生が再開されます。
◀◀ 早戻し	早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります) 一時停止中に長押しすると連続コマ戻し再生になります。
» 30秒送り	再生中に押すと、30秒ほど先に進んで再生します。
« 10秒戻し	再生中に押すと10秒ほど戻って再生します。
◀◀	前のチャプターまでスキップします。 チャプターのない録画番組では先頭にスキップします。
▶▶	次のチャプターまでスキップします。
録画リスト	再生中に押すと、録画リストが表示されます。

録画した番組を再生する

録画した番組を保護する

録画した番組を誤って削除しないように保護することができます。

* 録画中にこの操作はできません。

1 録画リストを押す

録画リストが表示されます。

2 ヘ＼で保護する番組を選び、サムネイルを押して ヘ＼で「保護」を選び、決定を押す

- 選択した番組が保護されます。(LOCKがつきます)
- 同じ操作でプロテクトを解除することができます。

録画番組を修復する

録画中に停電したり、電源プラグを抜いてしまったりしたときに、「録画番組の修復」を行うと再生できる場合があります。

1 設定を押しヘ＼で「外部機器設定」

2 ヘ＼で保護する番組を選び、サムネイルを押して 「USB ハードディスク設定」に進む

3 修復する番組を録画した機器を選び決定を押す

4 確認画面で＜＞で「はい」を選び決定を押す

5 「録画番組の修復を行いました」と表示されたら 決定を押す

- 修復できなかった場合は「録画番組の修復ができませんでした」と表示されます。
- 修復には30分ほど時間がかかる場合があります。また、修復された場合でも正しく再生されないことがあります。

録画番組を削除する

1 録画リストを押す

2 ヘ＼で削除する番組を選び、○(赤)(削除)を押す



3 確認画面で、ヘ＼で「1件削除」を選び、決定を押す

◆複数選択して削除する

1 録画一覧画面で○(赤)(削除)を押す

2 ヘ＼で「複数削除」を選び決定を押す

3 削除する番組をヘ＼で選択し決定を押す

4 選択が終わったら○(赤)(削除実行)を押し「はい」を選んで決定を押す

お知らせ

録画リストについて

- 録画開始直後の番組は、録画リストに表示されるまで少し時間がかかります。

USB ハードディスクの自動削除機能

- 録画番組数が1000件を超える場合や、ハードディスクの残容量が不足した場合に、自動的に録画番組を削除します。録画日付の古い順に、再生済みの番組が自動的に削除されます。再生済みの番組を削除してもハードディスクの残容量が不足しているときは、録画日付の古い順に、保護していない番組が削除されます。
- お買い上げ時には、「自動削除設定」が「削除する」に設定されています。
- 録画番組が自動的に削除されないようにしたい場合は「自動削除設定」を「削除しない」に設定するか、録画番組をそれぞれ保護してください。

録画した番組を再生する

◆ チャプター編集をする

録画番組の再生中にチャプター分割と結合することができます。

- 1  を押す
- 2 チャプター編集をする番組を選び  を押す
- 3 再生後、チャプター分割する場面で  を押す
画面右下に操作ガイドが表示されます。
- 4 ○(青)(チャプター分割)または○(赤)(前)のチャプターに結合)でチャプター編集をする

◆ マイフォルダを編集をする

マイフォルダ別の録画リストで表示されるグループ名を編集することができます。

- 1  を押す
- 2 「マイフォルダ別」を表示する
- 3 グループ名を変更するタブを < > で選択する
- 4  を押し、「編集管理」→「マイフォルダ管理」
→「マイフォルダ名の変更」と進む
- 5 文字入力画面でグループ名を入力する

◆ ほかのグループに移動する

録画番組をマイフォルダ別の他のグループに移動することができます。

- 1  を押す
- 2 「マイフォルダ別」の録画リストを表示する
- 3 移動する番組が保存されているグループのタブを選び、移動する番組を選ぶ
- 4  を押し、「編集・管理」→「マイフォルダ管理」→「マイフォルダの変更」と進む

5 「1件変更」「複数変更」「グループ内全変更」を

選び  を押す

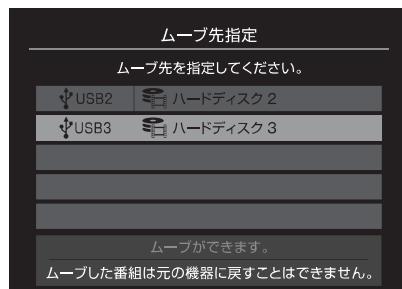
6 移動先のグループを ▲▼ で選び を押す

7 確認画面で「はい」を選んで を押す

◆ 録画番組をほかの機器に移動する

本機で録画した番組をほかの機器に移動(ムーブ)することができます。

- 1  を押す
- 2 ムーブする番組を選び ○(黄) を押す
- 3 ▲▼ で「1件ムーブ」または「複数ムーブ」を選び  を押す
- 4 ムーブ先を ▲▼ で選び  を押す



•「複数ムーブ」の場合はムーブする番組を選択してチェックを付け、○(黄)を押します。

5 「ムーブ」画面で「はい」を選んで を押す

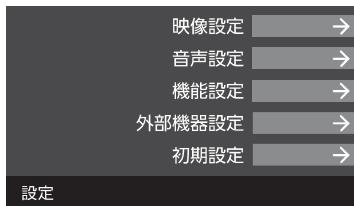
メニュー画面の操作方法

本機には「メニュー」と「サブメニュー」があり各種設定を変更することができます。

◆ メニュー画面

1 [メニュー] を押す

メニュー画面が表示されます。



・ 映像設定

設定について詳しくは、55 ページをご覧ください。

・ 音声設定

設定について詳しくは、57 ページをご覧ください。

・ 機能設定

設定について詳しくは58ページをご覧ください。

・ 外部機器設定

設定について詳しくは26 ページの「HDMI連動設定」をご覧ください。

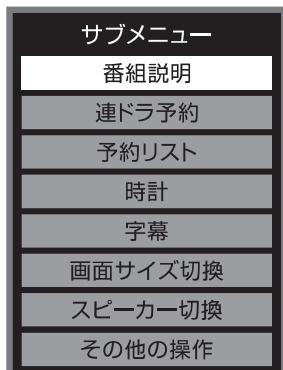
・ 初期設定

設定について詳しくは60 ページをご覧ください。

◆ サブメニュー画面

1 [サブメニュー] を押す

サブメニュー画面が表示されます。



・ 番組説明

視聴中の番組の説明を表示します。

・ 連ドラ予約

設定について詳しくは46 ページをご覧ください。

・ 予約リスト

予約リストを表示します。

・ 時計

時計表示やアラームの設定、オフタイマーの設定ができます。詳しくは42 ページをご覧ください。

・ 字幕

字幕放送で字幕の表示をします。

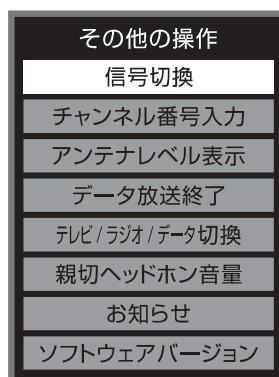
・ 画面サイズ切換

画面サイズを切り換えることができます。

・ スピーカー切換

テレビのスピーカーか、外部のスピーカーかを設定します。

・ その他の操作



・ 信号切換

現在視聴中の番組の映像や音声を切り替えます。



・ チャンネル番号入力

チャンネル番号を入力して選局します

・ アンテナレベル表示

アンテナレベルを確認します。

・ データ放送終了

データ放送の視聴を終了します。

・ テレビ/ラジオ/データ切換

メニュー画面の操作方法

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

視聴する放送メディアを切り替えます。

- 親切ヘッドホン音量

親切モードでヘッドホンの音量を調節します。

- お知らせ

本機や放送局からのお知らせがあったのきに確認します。

- ソフトウェアバージョン

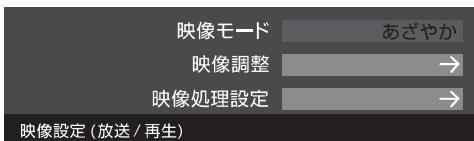
本機のソフトウェアバージョンを確認します。

お知らせ

- メニューを表示したまま一定の時間が経過すると、自動的にメニュー表示が消えます。
- ⓧ を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

映像設定メニュー

【メニュー】を押しメニュー画面の「映像設定」を選んで
【決定】を押します。



現在選択されている入力モード（テレビ、ビデオ、HDMI）の映像を、好みの画質に調整できます。

お知らせ

- 項目によっては選択できないものがあります。

映像モード

あらかじめシーンに合わせた映像設定が用意されています。好みに合わせて設定を切り換えてお楽しみいただけます。



・あざやか

日中の明るい場所で見るときに適した設定です。

・標準

落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。

・ライブ

暗い部屋で見るときに適した設定です。

・映画

暗くした部屋で映画を見るときに適した設定です。

◆ HDMI 入力時

HDMI 入力やビデオ入力時には以下の項目も選択できます。

・ゲーム

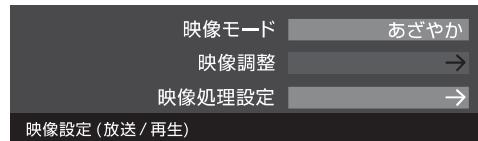
ゲームのレスポンスを重視した設定です。（HDMI・ビデオ入力のときに選択できます。）

・PC

パソコンの画面を表示するのに適した設定です。（HDMI 入力のときに選択できます。）

映像調整

好みに合わせて画質を調整することができます。



調整項目

バックライト、コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、色温度などの各設定を選択し調整します。



・バックライト

バックライトの明るさを調整できます。

・コントラスト

設定値が低いほど明暗の差が弱まり、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。

・黒レベル

設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。

・色の濃さ

設定値が低いと色が薄く、設定値が高いと色が濃くなります。

・色あい

設定値が低いと紫っぽく、設定値が高いと緑っぽくなります。

・精細感・ノイズ調整

「シャープネス」「ファインシネマ」など、より緻密な調整をします。

・コントラスト感調整

「ダイナミックガンマ」「ガンマ調整」を調整します。

・色温度

「0～10」で正確な色を再現できるよう調整します。

・映像調整の初期化

映像調整の設定を初期化します。

映像設定メニュー

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

◆ 精細感・ノイズ調整

映像をより詳細に調整したいときに設定します。
映像調整画面で「精細感・ノイズ調整」を選びます。



- シャープネス

設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。

- ピクチャーエンハンサー設定

「ピクチャーエンハンサー」、「ゲイン調整」の選択メニューが表示されます。緻密で精細感のある映像を表示します。

- MPEG NR

動きの速い映像のブロックノイズとモスキートノイズを減らします。「強」「中」「弱」「オフ」から選んで設定できます。

- ダイナミック NR

映像のざらつきやちらつきを減らします。「オート」「強」「中」「弱」「オフ」から選んで設定できます。

- フайнシネマ

映画のもつスムーズな映像の動きと画質を再現します。「オン」「オフ」から選びます。

◆ コントラスト感調整

映像調整画面で「コントラスト感調整」を選びます。



- ダイナミックガンマ

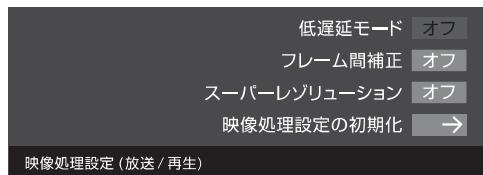
映像の内容に応じて、暗い部分から明るい部分にかけての階調が自動的に調整されます。
「0」（メリハリ弱）～「10」（メリハリ強）の範囲で設定されます。

- ガンマ調整

映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを調整します。
「-04」（暗い）～「+04」（明るい）の範囲で調整できます。

映像処理設定

映像設定画面で「映像処理設定」を選びます。



- 低遅延モード

応答速度を早くすることができます。「オン」「オフ」から選びます。

- フレーム間補正

フレーム間を補正し映像を滑らかにします。「強」「中」「弱」「オフ」から選びます。

※映像に違和感がある場合は「オフ」に設定してください。

- スーパーレゾリューション

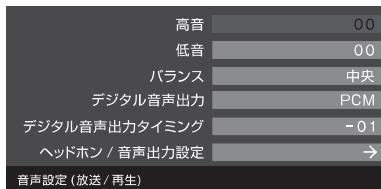
フレーム間補正をプラスします。「強」「中」「弱」「オフ」から選びます。

- 映像処理設定の初期化

映像処理設定をお買い上げ時の状態に戻します。

音声設定メニュー

設定 を押しメニュー画面の「音声設定」を選んで
決定 を押します。



現在選択されている入力モード（テレビ、ビデオ、HDMI）の音声を、お好みの音質に調整できます。

- 高音

高音の強さを調整します。

「- 20」（弱く）～「+ 20」（強く）から選びます。

- バランス

左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

「左 20」～「中央」～「右 20」から調整します。

- デジタル音声出力

デジタル音声出力端子から出力する音声の設定です。詳しくは 25 ページをご覧ください。

ヘッドホン／音声出力設定

ヘッドホン／音声出力端子の設定をします。

- 出力設定

「ヘッドホン」「外部スピーカー」からヘッドホン／音声出力端子に接続する機器を選択します。

- ヘッドホンモード

「通常モード」にするとヘッドホンからのみ音声を出力します。「親切モード」にするとヘッドホンとテレビのスピーカー両方から音声を出力します。

- 外部スピーカー出力設定

外部スピーカーから音声を出力しているときに音量調節をなにでするかを設定します。「固定」は一定の音量で出力するので外部接続機器で音量を調節します。

「可変」は本機のリモコンで調整することができます。

デジタル音声出力タイミング

デジタル音声出力端子から出力するデジタル音声信号のタイミングを設定します。「- 3」～「0」から調整します。数値が小さくなるほどタイミングが早くなります。

機能設定メニュー

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

【メニュー】を押しメニュー画面の「機能設定」を選んで【決定】を押します。

省エネ設定、視聴制限設定、外部入力設定を行います。

省エネ設定

省エネ設定では節電モード、番組情報取得設定、無操作自動電源オフ、オンエラー無信号オフ、外部入力無信号オフの設定を行います。

・ 節電モード

バックライトの明るさを調整し消費電力を好みに調整できます。

・ 番組情報取得設定

電源待機時に地上デジタル放送の番組情報を自動的に取得するかしないかを選択します。

・ 無操作自動電源オフ

テレビの無操作状態が約3時間続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

・ オンエラー無信号オフ

放送受信時に、無信号状態が約15分間続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

・ 外部入力無信号オフ

外部入力選択時に、無信号状態が15分間続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

視聴制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号を設定した状態で、以下の設定をする必要があります。

1 以下の操作で「視聴制限設定」画面にする

【メニュー】を押します。

▲▼で「設定」を選び、【決定】を押します。

▲▼で「機能設定」を選び、【決定】を押します。

▲▼で「視聴制限設定」を選び、【決定】を押します。

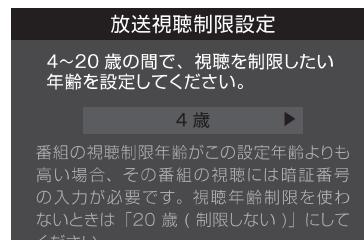
2 ▲▼で「暗唱番号設定」を選びを【決定】押す

暗証番号の入力画面になります。

3 ①～⑩で暗証番号を入力する

4 <>で年齢を設定し、【決定】を押す

設定できる年齢は、4歳から20歳までです。



はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

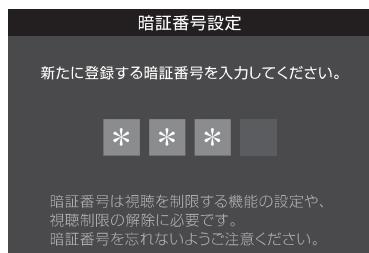
暗証番号を設定・変更する

視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号の設定が必要です。

- 「視聴制限設定」画面で「暗証番号設定」を選び、
(決定) を押す

暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号を変更する場合は、すでに設定されている暗証番号を入力してください。

- ①～⑩ で新しく設定する暗証番号を入力する
暗証番号の入力画面になります。



- 確認のため、新しく設定する暗証番号をもう一度入力する

- (決定) を押す**
暗証番号が設定されます。

暗証番号を削除する

- 「視聴制限設定」画面で「暗証番号削除」を選び、
(決定) を押す

- ①～⑩ で現在設定されている暗証番号を入力する
確認画面が表示されます。

- <> で「はい」を選び、**(決定) を押す**
暗証番号が削除されます。

◆ 外部入力設定

外部機器を接続する場合に設定します。詳しくは27ページをご覧ください。

初期設定メニュー

はじめに

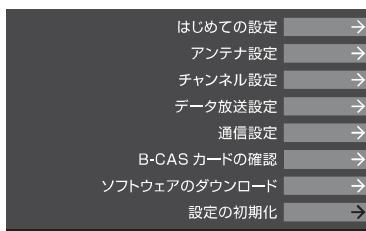
準備

基本の操作

調整と設定

その他

【メニュー】を押しメニュー画面の「初期設定」を選んで
【決定】を押します。



はじめての設定

引越しなどでお住まいの地域が変わったときには「はじめての設置設定」を行ってください。操作手順は 18 ページをご覧ください。

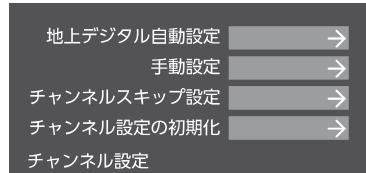
アンテナ設定

アンテナ設定については 31 ページをご覧ください。

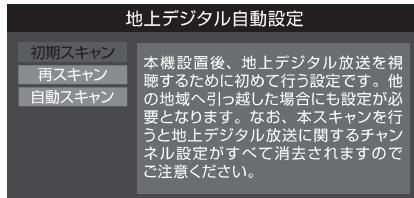


チャンネル設定

チャンネルの再スキャンや設定をします。



◆ 地上デジタル自動設定



引越しした場合などこのメニューからチャンネルを設定してください。状況に応じて「初期スキャン」か「再スキャン」を選びます。

「初期スキャン」を選ぶと現在の内容がクリアされ、自動的に受信できるチャンネルをスキャンし、設定します。購入後初めて設定する場合、違う地域に引っ越しした場合は、こちらを選びます。「再スキャン」か「自動スキャン」を選びスキャン後にすべてを設定し直すか、現在の設定に追加するかを選択できます。

◆ 手動設定

お好みで、リモコンのワンタッチ選局ボタンで選局するチャンネルを変更したり、空いているワンタッチ選局ボタンに設定を追加したりすることができます。

設定するデジタル放送の種類を選び【決定】を押します。

手動設定		地上デジタル
リモコン	チャンネル	放送局
①	テレビ	NHK 総合・東京
②	テレビ	NHK E テレ東京
③	---	
④	テレビ	日本テレビ
⑤	テレビ	テレビ朝日
⑥	テレビ	TBS

①～⑩ で設定するボタンを選び、受信チャンネルを選びます。

◆ チャンネルスキップ

＜＞で選局するときに、視聴しないチャンネルを飛ばすことができます。「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ設定」画面でスキップしたいチャンネルを選び（決定）をおします。

◆ チャンネル設定の初期化

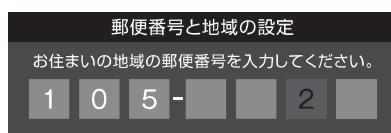
チャンネル設定をお買い上げ時の状態に戻します。

データ放送設定

お住まいの地域に応じたデータ放送や緊急警報放送などを視聴する設定です。

・郵便番号と地域の設定

「はじめての設定」から変更するときに設定します。



・文字スーパー表示設定

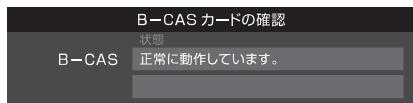
災害時の速報などに使用される文字スーパーの設定です。「表示する」を選んで言語を選択します。

通信設定

通信設定については 29 ページをご覧ください。

B-CAS カードの確認

本機にセットされている miniB-CAS カードの状態や ID 情報などが表示されます。



ソフトウェアのダウンロード

本機は更新用のソフトウェアが放送電波により自動でダウンロードされます。この設定を変更するときは「ソフトウェアの自動ダウンロード」で「しない」を選びます。

◆ ソフトウェアバージョン



「ソフトウェアのダウンロード」画面で「ソフトウェアのバージョン」を選び、バージョンを確認することができます。

- ・[メニュー] → 「その他の設定」→ 「ソフトウェアバージョン」でも確認することができます。

設定の初期化

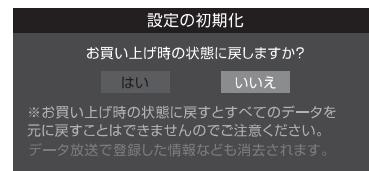
本機の廃棄を目的に、全ての設定情報を削除します。登録した機器の情報も失われるため、USB HDD に録画した番組は見ることができなくなります。

ただし、暗証番号は消去されませんので事前に視聴制限設定で暗証番号を削除してください。

1 へ▽で「初期設定」を選び（決定）を押す

2 へ▽で「設定の初期化」を選び（決定）を押す

3 <>で「はい」を選び（決定）を押す



ご注意

- ・初期化を行うと、初期化前の状態に復元することはできません。

地域別チャンネル表

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
静岡	1	NHK総合・静岡
	2	NHK教育・静岡
	6	SBS
	8	テレビ静岡
	4	静岡第一テレビ
岐阜	5	静岡朝日テレビ
	3	NHK総合・岐阜
	2	NHK教育・名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
愛知	6	メ~テレ
	4	中京テレビ
	8	岐阜テレビ
	3	NHK総合・名古屋
	2	NHK教育・名古屋
三重	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メ~テレ
	4	中京テレビ
	7	三重テレビ
滋賀	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
京都	10	読売テレビ
	3	BBCびわ湖放送
	1	NHK総合・京都
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
大阪	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
	7	テレビ大阪
	1	NHK総合・大阪
兵庫	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
奈良	3	サンテレビ
	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
福岡	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
	9	奈良テレビ
	1	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
和歌山	1	NHK総合・和歌山
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
鳥取	10	読売テレビ
	5	テレビ和歌山
	3	NHK総合・鳥取
	2	NHK教育・鳥取
	8	山陰中央テレビ
島根	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	3	NHK総合・松江
	2	NHK教育・松江
	8	山陰中央テレビ
岡山	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	1	NHK総合・岡山
	2	NHK教育・岡山
	4	RNC西日本テレビ
広島	5	KBS瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
	1	NHK総合・広島
山口	2	NHK教育・広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS
徳島	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・山口
	4	KRY山口放送
	3	tysテレビ山口
	5	yab山口朝日
香川	3	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・徳島
	1	四国放送
	1	NHK総合・高松
	2	NHK教育・高松
愛媛	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
高知	1	NHK総合・松山
	2	NHK教育・松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
福岡	8	テレビ愛媛
	1	NHK総合・高知
	2	NHK教育・高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
福岡	8	さんさんテレビ
	3	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州
	2	NHK教育・福岡
	1	KBC九州朝日放送
福岡	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本

故障かな？と思ったら

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

まず確認してください

電源が入らなかったり、放送が映らなかったりした場合は、まず以下を確認してください。



こんな場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

全般

症状	原因や対処のしかた
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">リモコンを受光部に向けていますか？お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか？ →リモコン受光部に強い光を当てないでください。乾電池が消耗していませんか？ →新しい乾電池に交換してみてください。乾電池の極性（+ -）が逆になっていませんか？ →正しく入れ直してください。テレビ本体の電源ボタンでオフにしていませんか？ →テレビ本体の電源ボタンをオンにしてください。
突然電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">オフタイマーを設定していませんか？ →オフタイマーの設定を確認してください。

故障かな？と思ったら

映像

症状	原因や対処のしかた
映像が出ない AV 映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">アンテナは正しくつながっていますか？ →アンテナの接続を確認してください。明るさは正しく調整されていますか？ →明るさの調整をし直してください。外部機器と正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none">電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。電源は入っていますか？ →電源を入れてください。TV モード以外の入力モードになってしまっていますか？ →TV モードに設定してください。
映像も音声もノイズしか出ない	<ul style="list-style-type: none">アンテナケーブルが正しく接続されていますか？
映像や音声が出なくなる、または時々出なくなる 映像が静止する、または時々静止する	<ul style="list-style-type: none">アンテナの向きが、風や振動によって変わっていますか？ →アンテナを調整してください。アンテナ線の劣化が考えられます。着雪（アンテナ）、雨、雷雨などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。
映りが悪い	<ul style="list-style-type: none">アンテナケーブルが正しく接続されていますか？電波状態が悪いことが考えられます。
色合いが悪い、色が薄い	<ul style="list-style-type: none">色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none">明るさは正しく調整されていますか？ →明るさの調整をし直してください。
接続した機器の映像がでない	<ul style="list-style-type: none">外部機器は正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。入力切換は合っていますか？ →リモコンまたは本体の多機能電源ボタンの入力切換操作で、入力を切り換えてください。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

故障かな？と思ったら

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

音声

症状	原因や対処のしかた
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">音量が最小になっていませんか？「消音」状態になっていませんか？イヤホンが接続されていませんか？

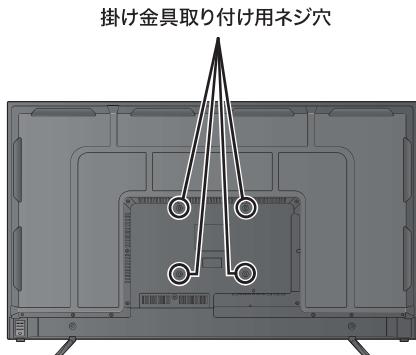
デジタル放送

症状	原因や対処のしかた
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか？地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか？
引越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none">「設置設定」の「チャンネル設定」をやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	<ul style="list-style-type: none">お買い上げ時、または長時間電源を切った状態のあとは、番組表の表示に時間がかかる場合があります。しばらく視聴すると表示されます。

壁掛けでご使用になるとき

本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- ・ テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- ・ 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- ・ 専門業者以外の人が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりすると、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。



お知らせ

- ・ VESA穴寸法は、200mm×200mmです。
- ・ VESA 規格に準じた金具をご購入ください。

ご注意

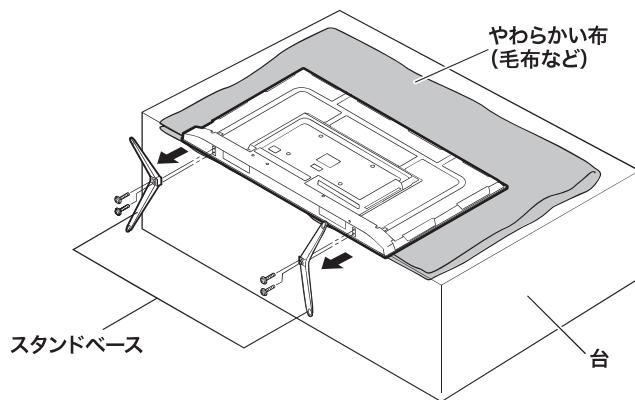
- ・ 壁掛け金具のネジ穴について
壁掛け金具のネジ穴は M6 です。
ネジ穴の深さは、上下 8 mm 以下です。
ご使用になる壁掛け金具の厚さをご確認頂き適したネジをご使用ください。

* 指定以上の長いネジをご使用になると内部の部品へダメージを与え製品を損傷します。

スタンドのはずしかた

本機を壁掛けでご使用になるときは、スタンドをはずしてください。

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く
- 2 スタンドベース部分のネジ（4箇所）を取りはずし、スタンドベースを手前に引いてはずす



ご注意

- ・ 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。
- ・ はずしたネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

主な仕様

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

◆ テレビ

型名		LCK5503VH
種類		55V 地上 BS/CS デジタル UHD 液晶テレビ
液晶パネル	駆動方法	transmissive mode/normally black
	画素数 (水平×垂直)	3840 × 2160
	応答速度	8ms (G to G)
	視野角	左右 178° / 上下 178° (標準値)
	輝度	300 ± 10% cd/ m ² (最大値)
	コントラスト比	3200 : 1
電源		AC100V
定格消費電力量		150W
待機時消費電力		0.5W
年間消費電力量		170KWh / 年
音声出力		10W + 10W
受信チャンネル		地上デジタル :UHF(13 ~ 62ch)・CATV パススルー (VHF,UHF) 対応 BS デジタル :BS000 ~ BS999、110 度 CS デジタル :CS000 ~ CS999
入力・出力端子	AV 入力 × 1	映像 : 1V(p-p)、75 Ω、負同期 音声 : 200mV(rms)、22k Ω以上 (インピーダンス)
	USB × 1	録画用外付け HDD 用 × 1 USB2.0
	HDMI 入力 × 4	HDMI1・HDMI2 : Ver2.0、HDMI3・HDMI4 : Ver1.3、(HDMI1 のみ ARC 機能対応)
	LAN 端子	双方向データ放送用
	光デジタル音声出力	SPDIF
	ヘッドホン出力端子	口径 3.5mm ステレオミニジャック
HDD 録画機能		番組表からの録画予約可能 (最大録画予約件数 128) 最大録画番組数 3000 (最大 6TBまでの外付け HDD 対応) 日時指定予約機能、保護機能、放送時間連動機能、レジューム再生、追っかけ再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能
その他の機能		電子番組表 (EPG) 対応 : 7 チャンネル 6 時間分表示、8 日分受信、視聴予約可能、双方向データ放送 (BML) 対応
使用条件		使用周囲温度 :0°C ~ 35°C、使用周囲湿度 :20% ~ 80% (結露のないこと)
外形寸法	幅	1239.6mm
	高さ (スタンド含む)	717.5mm (769mm)
	奥行き (スタンド含む)	88mm (254.5mm)
本体質量 (スタンド含む)		約 11.2kg
梱包外形寸法		1375mm (幅) × 204mm (奥行き) × 825mm (高さ)
梱包重量		約 16.4kg
付属品		スタンドベース、固定用ネジ 4 本、B-CAS 紛失防止カバー 1 個、リモコン 1 個、単 4 形乾電池 2 個、miniB-CAS カード 1 枚、取扱説明書 1 部

◆ リモコン (RC-021)

電源	DC 3V (単4形乾電池×2)
質量	72.6g (乾電池を含まない)
リモコン操作距離	約5m (ただし直進)

* 製品仕様は予告なく変更されることがあります。

年間消費電力とは：省エネルギー法に基づいて型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した1年間に使用する電力量です。

このテレビをご使用できるのは、日本国内のみで外国では使用できません。

◆ 対応ハードディスクについて

本機に接続できる外付けUSBハードディスクは以下の社製を推奨しております。

各ホームページの情報もご確認ください。

アイ・オー・データ製

バッファロー社製

※ポータブルハードディスクのご使用は、推奨しておりません。

保証書とアフターサービス

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。

◆ 保証書・保証期間について

- この商品には保証書を巻末に添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡しますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- 弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低5年間保有しています。

◆ 修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間中の場合

保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。ユニテクサービスセンターにご連絡ください。

保証期間を過ぎている場合

お買い上げの販売店にご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

故障／修理のお問い合わせはユニテクサービスセンターまでお願いいたします。

重要なお知らせ

テレビの不具合による製品交換、製品修理で録画データが視聴できなくなることがあります。録画データに関する補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

◆ 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号/FAX番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている番号です。）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

◆ 個人情報の取扱いについて

- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

◆ 商標について



- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFrontBrowser を搭載しています。ACCESS、NetFront は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
©2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標、または登録商標です。

液晶カラーテレビ保証書

形名	製造番号									
LCK5503VH										
★ お 客 様	ふりがな									
	前									様
	お	市外局番	局	番	番	号	呼			
	電	□□□□□	□□□□□	□□□□□	□□□□□	□□□□□	□□□□□			
	客	〒	□□□□□	□□□□□	□□□□□	□□□□□	□□□□□	都道府県		
様	住									
所										
★	お	買	い	あ	げ	日	保証期間(お買い上げ日から)			
西暦	□□□□年	□□月	□□日	本	体	1年				

お客様用

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、お買いあげ日から、左記保証期間中に故障した場合に裏面の記載内容にて無料修理をさせていただく事をお約束するものです。左記保証期間中に故障が発生した時には、お買いもとめの販売店、または弊社サービスセンターにご連絡の上、裏面の修理センターにご依頼ください。保証内容等につきましては、裏面の保証規定をご参照ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。★印欄に記入のない場合は有効となりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。

★ ご 販 売 店	住所・店名
	電話

株式会社 ユニテク
〒178-0063 東京都練馬区東大泉2-6-7
サービスセンター電話番号 (03) 5387-1342

※製品御買い上げ時の領収書は必ず保管しておいてください。

○サポート方法について

24インチまでの製品：持ち込み修理（お買い上げいただいた店舗様にお持ちください）

32インチ以上の製品：出張修理で対応いたします

○修理部品保管期間について

修理部品は5年間保管いたします。保管期間を過ぎた製品の修理はできない場合がございます。

○保 障 規 定

1 保証内容

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容にもとづき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。

2 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、商品と本保証書を本規定に記載の弊社修理センターへ送付いただけますようお願いいたします。
1)発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。
2)修理期間は、修理内容により時間がかかることもありますのでご了承ください。
3)修理期間中の代品の貸し出しは行っておりません。
4)保証期間経過後、修理・検査のために製品を輸送、託送される場合は、お客様に送料をご負担して頂いております。
5)有償修理となった場合で、代金をお振込みになる場合は、振込手数料はお客様にてご負担して頂いておりますのでご了承ください。

3 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有償修理となります。
1)ご購入日から保証期間が経過した場合。
2)修理依頼の際、保証書のご提示がない場合。
3)本保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、販売店欄など)が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合、保証書と本体の製造番号と一致しない場合。
4)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害、または異常電圧、指定外の使用電流による故障もしくは損傷。
5)お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なために生じた故障もしくは損傷。
6)取扱説明書に記載の使用方法以外、または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
7)特定の機器との組み合わせによって生じる不具合・故障の場合。
8)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9)業務用途(家庭での使用とは異なる動作環境)等により長時間連続で使用した場合。
10)静電気によって故障した場合。
11)不注意や不適切な保管(高温多湿な場所に置いたり、有害薬等を含む防虫剤の近くに置く等)により生じた障害。
12)電池の液漏れ等によって生じた障害。
13)バッклイト、電池等当社規定の消耗部品による修理。
14)その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
15)弊社の検査にて故障および損傷がなく、正常に作動している場合は、別途検査費用をご負担していただく場合があります。

4 修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障を生じた場合は、修理完了日より3ヶ月以内に限り、無償で修理いたします。

○コールセンター 03-5387-1342

受付時間 9:30~17:00

(土、日、祝日および指定休業日を除く)

○修理センター住所

〒396-0111 長野県伊那市美すず7855-1